木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言
8	市民活動支援課	I	1	(1)	1	県・自治体等との情報交換	木更津市人権擁護委員協議会主催による、4市の人権擁護委員(常務委員)及び市職の会議へ参加し情報交換を行います。	本市人権施策を進める上での参考となります。	木更津市人権擁護委員協議会主催による、4市の人権擁護委員(常務委員)及び市職の会議へ参加し情報交換を行いました。今後はより積極的に情報提供等を行うことを検討します。	木更津市人権擁護委員協議会主催による、4市の人権擁護委員(常務委員)及び市職の会議へ参加し情報交換を行いました。他市との協力体制を強化します。	木更津市人権擁護委員協議会主催による、4市の人権擁護委員(常務委員)及び市職の会議へ参加し情報交換を行いました。 第1回 令和3年6月11日 第2回 令和3年9月3日 第3回 令和3年11月26日	A	開催された木更津市人権擁護委員協議会常務委員会にて出席し、積極的な情報交換を行いました。					
9	オーガニクシティ推進課	I	1	(1)	2	性的商品化を防ぐための啓発	男女共同参画情報紙(広報ささらづ折込み)に啓発記事を掲載します。	女性への人権侵害を防ぎます。	性的商品化を防ぐための啓発として、男女共同参画情報紙へ掲載できるよう、男女共同参画情報紙の紙面の構成を工夫し、掲載に努めます。	性的商品化を防ぐための啓発として、男女共同参画情報紙への分かりやすい記事の掲載に取り組みます。	性的商品化を防ぐための啓発を男女共同参画情報紙へ記事掲載しました。また、市公式Facebook等を活用し情報提供に努めます。	A	引き続き情報提供等による啓発に取り組みます。					
10	オーガニクシティ推進課	I	1	(1)	2	性的商品化を防ぐための啓発	研修会・講習会等で情報提供します。	女性への人権侵害を防ぎます。	研修会・講習会等において、性的商品化を防ぐための啓発として、情報提供を行うため、配布するチラシ等の内容の充実を検討します。	各種研修会・講習会において、性的商品化を防ぐための啓発に関して、分かりやすいチラシ等を用意し、情報提供を行います。	研修会等において、性的商品化を防ぐための啓発を行いました。	A	引き続き情報提供に努めます。					
11	まなび支援センター	I	1	(1)	2	性的商品化を防ぐための啓発	職員及び青少年補導員により、青少年の健全育成と環境浄化活動の一環として、電柱等に張られた性風俗のビラ・看板等を定期的に撤去します。	有害広告物の撤去活動を通して、人権としての市民レベルで啓発につながります。	職員及び青少年補導員が実施するパトロール時において継続的に監視できるような情報の連携を行います。	職員及び青少年補導員によるパトロール時に、有害広告物を常に監視し、確認した際には即座に撤去できるよう取り組みます。	職員及び青少年補導員により定期的にパトロールを実施し、年間290回実施されたパトロールに併せて監視活動を行い、自動販売機に貼られた有害広告物を17件発見し、所有者へ撤去を依頼し、問題を解消しました。	A	引き続き、有害広告物の監視及び撤去に取り組みます。					
12	子育て支援課	I	1	(1)	2	母性に対する正しい認識の啓発	産婦訪問指導・新生児訪問指導を実施します。	親になるための自覚を高め、母性を深めます。	引き続き、新生児訪問の全数実施に努めます。さらなる活動として、主任児童委員による赤ちゃん訪問も充実させ、他市での里帰り訪問実施者へのフォローを強化します。	子育て支援課の出生時の請求の一連の流れに、出生通知書の提出を位置づけることで回収率の向上を図ります。また、訪問指導員研修や事例検討会を通じ、訪問指導員の保健指導の質の向上を目指す。	新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言中は、感染を懸念して新生児訪問を断るケースが少数ありましたが、電話支援で対応し、育児不安の軽減や必要な情報を伝えることができました。訪問指導員研修については、精神科医師を講師に招き「メンタルに不調を抱える母に対する支援」について研修を行い指導員、職員のスキルアップをはかりました。	A	引き続き感染予防に留意し、産婦・新生児訪問を実施していくと共に、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、一時中止している、主任児童委員による赤ちゃん訪問についても再開を検討していきます。					
13	健康推進課	I	1	(1)	2	母性に対する正しい認識の啓発	乳幼児健康診査を実施します。	親になるための自覚を高め、母性を深めます。	保護者が親としての自覚を高め、実践できるような支援を行います。保護者に健診の必要性を伝え、適切な時期に受診できるよう動機付けします。	乳幼児健診は、感染症状況を踏まえ個別健診と集団健診を併用して実施します。適宜、受診勧奨を行い健診を控えることがないよう対策を講じます。疾病の早期発見・成長・発達の評価を行い、加えて電話や個別相談にて栄養や子育てに関する育児相談を行い、事後フォローを丁寧に実施します。健診だけでは解決が難しい場合は、子育て支援課をはじめ関係機関と連携し継続支援を実施します。	一部個別健診で実施しながら、集団健診を中心に実施しました。集団健診では人数を分散させ、その他感染対策を徹底して実施しました。保健指導は全て個別対応とし、保護者が児の成長発達を確認でき、また今後の子育てに必要な知識を習得し、実践できるよう支援いたしました。継続支援が必要なケースは関係機関に繋ぎ、保護者が安心して子育てできるよう努めました。未受診者対策としてフォローに基づき、受診勧奨に努めました。 ○受診率 乳児健診95.6% ○1歳6か月児健診93.9% ○3歳児健診93.0%	A	個別健診と集団健診を併用し順調に実施できました。感染症対策を周知徹底したことで、保護者も安心して受診でき、また受診勧奨に努め、受診率も例年並みになりました。一部内容を短縮している為、保健指導が効率的に実施できるよう引き続き検証し実施していきます。今後、コロナ禍においても適切な時期に健診が受けられ、保護者が児の健康の保持増進に向けて取りくむことが出来るよう努めていきます。					
14	オーガニクシティ推進課	I	1	(1)	3	男女共同参画の視点からのメディア・看板・印刷物における表現の見直しの促進	市が作成する看板や市民向けの印刷物などの表現について、情報収集に努めます。	固定的な男女の役割分担意識の是正につながります。	市が作成する看板や市民向けの印刷物における表現について、今後も男女共同参画の視点から情報収集に努めます。	市が作成する看板や市民向けの印刷物などについて、固定的な男女の役割分担意識を連想させる表現がないか情報収集に努めます。	市が作成する看板や、市民向けの印刷物などの表現について、情報収集に努めました。	A	引き続き情報収集に努め、必要に応じて表現の見直しを申し入れます。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言
15	オーガニックシティ推進課	1	1	(1)	3	男女共同参画の視点からのメディア・看板・印刷物における表現の見直し促進	男女共同参画の視点からみて、ふさわしくない表現については、是正を申し入れます。	定期的な男女の役割分担意識の是正につながります。	今後も男女共同参画の視点から情報収集に努め、必要に応じて表現の見直しを促します。	市が作成する看板や市民向けの印刷物などについて、男女共同参画の視点から、ふさわしくない表現については、是正するように申し入れを行います。	男女共同参画の視点からみて、ふさわしくない表現についての検証に努めました。特に是正を申し入れる必要のある表現は見受けられませんでした。	A	幅広く情報収集に努め、検証し、必要に応じて是正を申し入れます。					
16	オーガニックシティ推進課	1	1	(2)	2	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスの防止に関する啓発	男女共同参画情報紙（広報ささら）に啓発記事を掲載します。	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスの防止になります。	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスの防止に関する記事を掲載します。	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスの防止に関する啓発や相談窓口等について、分かりやすい記事の掲載に取り組みます。	男女共同参画情報紙にハラスメントに関する記事を掲載しました。また、併せて市民が気軽に相談できるよう、身近な相談窓口について情報提供を行いました。	A	今後もセクハラ・DV等の根絶を目指して、啓発を続けます。					
17	オーガニックシティ推進課	1	1	(2)	2	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスの防止に関する啓発	研修会・講習会等で情報提供します。	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスの防止になります。	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスに関して、国や県が発信している情報を収集し、研修会・講習会等で情報提供するように努めます。	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスの防止などに関して、国や県が発信している情報の収集に努め、分かりやすい内容のチラシ等を用意し、情報提供を行います。	研修会等で情報提供を行いました。今後もさまざまな機会を捉えて情報提供します。	A	今後も情報提供に努め、啓発を続けます。					
18	子育て支援課	1	1	(2)	2	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスの防止に関する啓発	11月の「女性に対する暴力をなくす運動期間」を中心に啓発活動を行います。	ドメスティック・バイオレンスの防止になります。	広報及び市HP掲載の他、カードやステッカーの設置等啓発活動を行いました。今後も継続して実施していきます。	啓発活動を通じ、さらなる相談窓口の周知、ドメスティック・バイオレンス被害の防止に努めます。	広報及びHP掲載を行いました。DV相談に係るカードやステッカーについて子育て支援課窓口の外、関係機関（25カ所）に配布しました。	A	今後も引き続きDV相談窓口の周知を行っていきます。					
19	オーガニックシティ推進課	1	1	(2)	2	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスを理解するための学習機会の充実	男女共同参画フォーラムで女性に対する暴力に関する講座を設けます。	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスの防止になります。	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンス等、特に女性に対する暴力に関して、男女共同参画フォーラムのテーマの一つに盛り込めるように、検討します。	セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンス等、特に女性に対する暴力について、男女共同参画フォーラムのテーマとして盛り込むことが難しい場合は、セミナーの中で関連した話ができるか講師とともに検討します。	限られた回数での開催の中で、セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスに関する内容を盛り込み、広報紙等とあわせて啓発を行いました。	A	引き続き講座の中で触れるように心がけていきます。					
20	子育て支援課	1	1	(2)	1	子どもへの虐待・性的被害を防止するための啓発	子どもへの虐待・性的被害を防止するため、学校教諭、地区民生・児童委員、家庭相談員等との連携を強め、情報を共有します。	連携を回り、情報を共有することで迅速な対応に繋がります。	虐待対応に関して、「木更津市児童虐待対応マニュアル」を作成し保育園や学校等関係機関に配布します。また、情報の共有が図れるよう個別支援会議を開催し、役割分担を明確にした上で連携していきます。	児童虐待の対応等に関して、具体的な対応方法等を記載した「木更津市児童虐待対応マニュアル」を作成し、児童・生徒の所属関係機関に説明しながら配布します。また、引き続き必要に応じて個別支援会議を開催し、情報の共有を図った上で、より具体的な対応方法を見出します。	昨年作成した「木更津市児童虐待対応マニュアル」をより実践的に改定し、要保護児童対策地域協議会構成機関、庁内関係課、幼稚園・保育園・小・中学校等に説明をしながら配布しました。代表者会議1回、実務者会議12回、個別支援会議45回実施し、関係機関との情報共有を図りました。	A	マニュアルは、実状に合わせ適宜改正を行います。今後も引き続き、関係機関と連携を図り適宜情報共有をしていきます。					
21	子育て支援課	1	1	(2)	2	ドメスティック・バイオレンスと児童虐待被害者に対する相談・支援	配偶者やパートナーからの暴力や子どもに対する暴力等に対応するため、相談に対して適切な助言をして、問題の解決を図ります。	配偶者やパートナーからの暴力や子どもに対する暴力を根絶し、精神的不安の解消を図ります。	通告や相談に対し適切な助言をし、問題解決できるよう努めており、今後も継続して対応していきます。	相談時に必要な社会資源を提示し、相談者自身が支援方法を選択して問題を解決できるようにしていきます。	相談時に必要な社会資源を提示し支援を実施しました。DV相談129件 児童虐待相談件数422件	A	今後も引き続き相談に対し適切な助言をし問題解決できるような対応をしていきます。					
22	市民課	1	1	(2)	2	ドメスティック・バイオレンス、ストーカー行為や高齢者虐待の被害者保護のための住民票の写し等の交付制限	被害者等からの申出により、被害者と被害者と同居している方を加害者の暴力等から保護するため、住民票の写し等の交付を制限します。	加害者からの暴力等を根絶し、被害者を守ります。	条例等に基づき支援を行います。	被害者等からの申出により、被害者と被害者と同居している方を加害者からの暴力等から保護するため、住民票等の交付を制限します。	支援措置申出に対して、住民票の写し等の交付制限による支援を行いました。	A	条例等に基づき、支援を行うことができず、支援を行うことができませんでした。今後も適切に支援を行います。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
23	子育て支援課	I	1	(2)	3	関係機関との連携の強化	関係機関との連携を強化します。	関係機関との連携を強化することにより、配偶者やパートナーからの暴力や子どもに対する暴力の根絶が期待できます。	要保護児童地域対策協議会の定例会の参加者の充実に努め、関係機関と必要時に家庭に関わり相談に応じていきます。主任児童委員による里帰り出産後本市にも負った家庭に対する乳児家庭全戸訪問の実施に努めます。	要保護児童地域対策協議会を活用し、関係機関と必要時に家庭に関わり相談に応じていきます。また、主任児童委員による乳児家庭全戸訪問（里帰り出産分）の安定した実施に努めます。	要保護児童地域対策協議会構成機関及びその他関係機関と連携を図り、必要な家庭に関り相談に応じていきます。児童相談件数 5 4 5 件	A	今後とも要保護児童地域対策協議会を活用し、関係機関との連携を強化していきます。					
24	学校教育課	I	2	(1)	1	技術・家庭科の男女共修の徹底	各学校での技術家庭科の共修を徹底します。	男女ともに、基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術のかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てます。	学習指導要領においても、男女共修を踏まえて行うこととされているため、実践的・体験的な学習について、男女共修を実施するよう進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てます。技術・家庭科担当教員に対し、働きかけを行います。技術・家庭科分野に限らず、児童、生徒名簿をはじめ、日常的に男女混合の配置を考慮していきます。	男女共修を踏まえ、基礎的・基本的な知識及び技術の習得等を通じ、男女の相互理解、協力の重要性等を学ぶ機会の充実を図ります。今年度は、環境教育事業の一環として、エコクッキングを小学校6校において行う予定とし、実践的な活動を行います。	令和3年度は、市内6小学校で環境教育推進事業「エコ・クッキング」を実施しました。次年度以降は、希望校を募り、感染対策を踏まえた内容で実施を促しながら、啓発活動を続けていきます。	B	従来の活動が制限される中で、感染対策をとりながらの実施可能な範囲での活動となりました。導入された1人1台タブレットや電子黒板を積極的に活用し、魅力ある授業づくりを継続して推進していきます。	B	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
25	学校教育課	I	2	(1)	1	保健体育の男女共修の促進	保健体育科担当教員に対し、各学校において可能な領域や種目で共修を推進することを働きかけます。	運動における競争や協同の経験を通して、公正な態度や進んで規則を守り互いに協力して責任を果たす態度を育てます。	各学校において、可能な領域や種目で男女共修の機会を設け、男女の相違等を認識し、相互理解を深めます。運動会、体育祭での学校行事において、共修の機会を設けていきます。	可能な領域や種目での男女共修の機会を設けるよう、各学校に対して働きかけを行います。体育祭でのダンス活動や武道の授業において、男女共修の機会を設け、共修の機会を図っていきます。	男女共修で実施できる単元については、積極的に実施するよう啓発活動を行いました。新型コロナウイルス感染症防止対策のため、武道の実施や運動会や体育祭でのダンスが制限を受ける中で、男女共修で実施した学校もありました。	B	各学校が、工夫しながらの制限下での実施となりました。できることが少しずつ増えてきた現状を踏まえ、さらに多くの単元で実施するよう周知が必要であると思います。	B	今後も、男女共修の機会を設けるよう各学校に対する働きかけを行い、さまざまな機会を創出して男女共同参画の促進に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
26	学校教育課	I	2	(1)	1	P T Aや保護者に対する男女共同参画教育理解への働きかけ	全教育活動を通して男女共同参画に関する教育の実施について、P T A・保護者に理解を得ると共に、男女共同参画を図ります。	父親の保護者会参加を呼びかけ、父母が協力して子育てをするという意識を高めます。	P T A役員、学校評議委員、学校支援ボランティア等の活動を通じて、男女共同参画の機会を得ていきます。P T A役員等の募集においては、広く呼びかけを行っており、男女参画の機会を図っていきます。	令和3年度においては、昨年度から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多くの活動が制限を受けました。そのなかでも、学校評議委員や学校支援ボランティア活動等を通じて、男女共同参画を推進しました。查下校の見守り活動等、学校及び地域における安全・安心の確保に対し、男女ともに共同して活動を行うことができました。	B	学校支援ボランティア活動では、女性の参加が各学校等で活動を支えており、小中学校においては欠かすことのできないものとなっています。令和3年度はボランティア交流集いをオンラインで開催したところ、より積極的な女性の参画が見られました。学校評議制度とあわせ、今後も継続した啓発活動を続けていきます。	B	今後も、さらなる男女共同参画の推進のため、さまざまな機会を創出して啓発活動に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
27	学校教育課	I	2	(1)	1	教職員に対する研修の実施	教職員が人権に関する正しい理解と認識を深め、指導力と資力の向上を図るため、計画的な研修を推進します。	全教育活動の中へ、児童生徒一人一人を大切にできるような教育課程を編成します。	夏季休業期間を利用し、特別支援教育、道徳、教育相談等の研修会を開催し、教職員の人権に関する正しい理解と認識を深め、今後の指導力と資力の向上を図り、教育課程への反映を行っています。	夏季休業期間を利用した、特別支援教育、道徳、教育相談等の研修会を開催し、研修会を通じて得た人権に関する正しい理解と認識を今後の指導力と資力の向上とつなげていけるよう、講座内容を検討します。	昨年度、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった夏季休業期間を利用した研修会ですが、令和3年度は感染症対策を徹底、人数の制限、複数回の開催などの準備をすること、講義形式で実施することができました。オンラインでの開催についても、準備を進めることができました。	B	人数制限のための複数回の開催は有効であるものの、距離を取ることができない空間を持った会場の確保が課題となっています。オンライン形式での研修は、講義形式での研修からワークショップ型の研修への対応を検討していきます。	B	今後も、さらなる男女共同参画の推進のため、さまざまな機会を創出して啓発活動に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
28	オーガニックスティ推進課	I	2	(1)	1	教職員への男女共同参画学習の促進	求めに応じて教職員の研修会へ講師を派遣します。	教職員へ男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	教職員の研修会への講師派遣は、派遣要請を待つだけでなく、関係機関と連携し広く周知を行い、積極的な講師派遣を行います。	関係部署・機関等と連携を図りながら、教職員の研修会等へ講師の派遣を行えるよう努めます。また、生徒、教職員に対して男女共同参画を分かりやすく伝える千葉県男女共同参画地域推進員事業の寸割セミナーの活動に参加し、男女共同参画学習の促進を行います。	千葉県男女共同参画地域推進員事業として、寸割セミナーを実施することにより、教職員に対し男女共同参画の必要性・重要性について周知を図りました。	A	引き続き関係部署や関係機関と連携し情報共有を図ることにより、講師派遣の活用につなげていきます。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言	
29	オーガニックティ推進課	I	2	(1)	教職員への男女共同参画学習の促進	千葉県男女共同参画地域推進員事業として、中学校全校生徒を対象として、教職員と共同して寸劇を実施します。	教職員及び中学生へ男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	「千葉県男女共同参画地域推進員事業」に参加し、教職員と共同して寸劇を実施し、男女共同参画学習の促進を図ります。	「千葉県男女共同参画地域推進員事業」として、千葉県男女共同参画センター・南房総地域各市町担当職員・地域推進員・学校等の関係機関と協力して、中学校での寸劇セミナー等の実施により、男女共同参画学習を促進します。	千葉県男女共同参画地域推進員事業として、教職員を含む中学生を対象に寸劇セミナーを実施しました。 実施場所 館山市立房南中学校 実施日 12月21日（火） 参加者数 101名	A	寸劇セミナーの実施により、男女共同参画の必要性・重要性について理解を得られました。						
30	オーガニックティ推進課	I	2	(1)	教職員への男女共同参画学習の促進	教職員へ男女共同参画に関する資料を提供します。	教職員へ男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	男女共同参画学習の促進を図るため、教職員に対する情報提供を行います。	教育委員会及び各学校へ男女共同参画フォーラムの開催案内や男女共同参画情報紙などの提供を行います。	男女共同参画フォーラムや広報紙等の資料を提供しました。	A	教育委員会及び各学校へ資料を提供しました。今後も必要に応じ資料や情報の提供に努めます。						
31	こども保育課	I	2	(1)	保育園における男女共同参画教育の推進	保育園の日常生活の中で、並び順・当番活動など、男女を区別することなく保育します。	保育園での日常生活を通して、幼少当番活動自身が男女平等の意識を持つようになります。	保育園生活においては男女平等の観点に基づき、子ども達の育ちに必要活動計画を作成し、保育を実施していきます。	保育園生活においては、今後も男女の区別無く、誰もが平等に日々の活動に参加し、様々な経験を通じた成長を促していきます。	保育園は、乳幼児対象の施設なので、成長過程で性別の違いは認識するものの、生活面、活動面において、男女の区別なくすべての園児が平等に、様々な体験を通じ成長できるような働きかけをしています。		A	園児達が、男女不平等と感じることなく、皆等しく活動に参加し様々な経験を通じ成長しています。					
32	オーガニックティ推進課	I	2	(1)	保育士への男女共同参画学習の促進	求めに応じて保育士の研修会へ講師を派遣します。	保育士へ男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	保育士への研修会等への講師派遣は、派遣要請を待つだけでなく、関係機関と連携し広く周知を行い、積極的な講師派遣を行います。	派遣要請を待つだけでなく、関係機関と連携し広く周知を行い、積極的な講師派遣を行います。	情報提供により、男女共同参画についての理解を得よう努めましたが、講師派遣の依頼はなかったため実績はありませんでした。	-	関係部署や関係機関と連携し、情報共有を図ることにより、講師派遣の活用につなげていきます。	-	今後も、関係部署・機関と連携し積極的な周知を行い、男女共同参画の推進を図ること。	講師派遣が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り進むこと。	
33	オーガニックティ推進課	I	2	(1)	保育士への男女共同参画学習の促進	保育士へ男女共同参画に関する資料を提供します。	保育士へ男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	男女共同参画学習の促進を図るため、保育士に対する情報提供を行います。	関係部署を通じて男女共同参画フォーラムの開催案内や男女共同参画情報紙などの提供を行います。	家庭教育学級担当者会議や研修会等を通して、学習プログラムの内容について意見交換をしました。	A	今後も公民館の家庭教育学級の担当者会議を通じて学級の内容が充実できるように研修会を開催していきます。						
34	生涯学習課	I	2	(2)	男女共同参画の視点にたった多様な学習メニューの設定	公民館と連携し、公民館で開催されている学習プログラムを開設するとともに、既存の学級講座を見直し、男女共同参画に関するテーマを積極的に取り入れます。	「男女共同」「男女共同参画」に関するテーマを学級講座に設定し、女性問題に関する啓発に努めます。	各公民館の家庭教育学級において、男女共同参画を視座に入れた学習内容を検討しました。今後も継続的に検討します。	各公民館に、「男女共同」「男女共同参画」について学習できるメニューを取り入れるよう働きかけます。	新型コロナウイルス感染症の影響で、家庭教育学級の実施が見送られる状況となり、働きかけができませんでした。	-	今後も公民館の家庭教育学級が互いに学び合い、学級の内容が充実するよう研修会を開催します。	-	今後も、関係部署・機関と連携し積極的な周知を行い、男女共同参画の推進を図ること。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り進むこと。	
	公民館	I	2	(2)	男女共同参画の視点にたった家庭教育学級・講座の開催	各公民館で男女共同参画の視点にたった家庭教育学級・講座を開催します。	子育て学習を通して男女共同参画の重要性を啓発することができます。	家庭教育学級の活動を通して、男女共同参画の啓発に努めます。	各公民館で、地区対象の家庭教育学級・講座を開催します。									
35	中央公民館	I	2	(2)	中央子育て学級の開催	幼児をもった親を対象にした子育ての学びを充実を図ります。	様々な角度から家庭教育に関する学習を行う中で男女共同参画の意識を高めます。	乳幼児の父母が共に子育てに参加しやすい場として、読み聞かせやおもちゃ作りを中心に、学級生の子育てに役立つ情報の提供に努めていきます。	さまざまな親子活動を通して、子育てを中心に男女共同参画の意識を高めます。なお、今年度は特にコロナ禍の影響も予想されるため、動画配信等、実際に集まらずに開催する方向を模索します。 月1回(年間11回)開催 対象 乳幼児の保護者	昨年度の引き続き、コロナ禍により対面方式の事業形態での実施は見送り、各地区公民館と連携しながら子育て支援動画を作成し、YouTubeにて配信しました。 年間12回配信 対象 乳幼児の保護者	A	動画を通して、子育て支援の一助となった。今後はアフターコロナを見据えて、対面での実施について検討し継続していきたい。						
36	中央公民館	I	2	(2)	中央家庭教育学級の開催	小・中学生をもった親を対象にした家庭教育学級を開催し、家庭教育の充実を図ります。	様々な角度から家庭教育に関する学習を行う中で男女共同参画の意識を高めます。	更に学習が深まるよう、学級生の父母としての役割や子育てに関する学びを話し合いながら共に学び合う工夫をさらに進め、自主的な運営に努めていきます。	男女共同参画の視点を持ちながら学級生と話し合い、学習計画をたて、活動を家庭教育に役立てられるよう意識を高めていきます。ホ一中学区の小中学生を持つ母親約11人を対象に、今年度はコロナ禍による影響から開催時期を遅らせ9月に降に月1(年7回)の開催を予定します。	今年度は途中、緊急事態宣言による中止もあったが、5月～3月までの7回の開催となりました。子育てについての学習の中で父母としての役割など男女共同参画について話し合い、意識を高めました。 年間7回実施 対象 一中学区小中学生の保護者のべ100名が参加	A	引き続き学習内容の中で、男女共同参画について考える学級づくりを進めていきたい。						

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画(R3)	計画事業の実施状況(R3)	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
37	富来田公民館	I	2	(2)	1	富来田幼児家庭教育学級の開催	就学時前の児童を対象に、子育てに 対して悩むことなく 親同士が気軽に 相談できる支援体 制作りが役立ってま す。	子育てに関して、 さまざまなことを 学ぶことにより、 子育てに対しての 悩みを解決される ことが期待できま す。	若い父親と一緒に参 加しやすい内容や日程を 設定し、親子で楽し める事業内容を検討し ます。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を 見極めながら、富来田家庭教育学級 (いちごくらぶ)として、小・中学生 の親を対象に講師を招いて学習会を年 11回程度開催していきます。	新型コロナウイルス感染症の予防のた め、計画の半分を開催する予定で購 集をしました参加者が増えず、1回 みの開催でした。	C	コロナ禍での開催について対 応できる活動を工夫してい きます。	C	今後も、感染対策を踏まえた 開催方法及び中止となった場 合の代替手段についても引き 続き検討を行うこと。	参加者が集まらず十分な結 果であったことからC評価と する。	C	2次評価を踏まえて取り組む こと。
38	富来田公民館	I	2	(2)	1	富来田子育てセミナーの開催	小・中学生の親と して、子どもにど のように接したら よいかを学ぶと ともに、地域全体 で子育ての支援に役 立っています。	地元、小・中学校 との連携を図りな がら、地域全体で 子育てを支援する ことにより子育て に対する悩みを解 決されることか 期待できます。	保護者が参加しやすい 内容や日程を役員さん と検討しより多くの方 に参加していただける よう、LINEや口コミな どを利用します。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を 見極めながら、富来田家庭教育学級 (いちごくらぶ)として、小・中学生 の親を対象に講師を招いて学習会を年 11回程度開催していきます。	新型コロナウイルス感染症の予防のため3 回中止となりました。自身の健康が子 育てに大きく影響し、食事や運動の大 切さに意識を高め、参加者の交流を深 めながら6回開催しました。	B	コロナ禍での開催について、 参加者と連絡を取り合い、親 睦の輪を広げる工夫をしてい きます。	B	今後も、感染対策を踏まえた 開催方法及び中止となった場 合の代替手段についても引き 続き検討を行うこと。	実施可能な範囲で活動を行っ ていることからB評価とす る。	B	2次評価を踏まえて取り組む こと。
39	岩根公民館	I	2	(2)	1	家庭教育学級の開催	家庭教育学級にお ける学習を通じて、 子どもへの人権 や男女平等に関する 学習を行います。	子育ての男女(夫 婦)共同という意 識改革を促進でき ます。	様々な活動の中で子育 てに関する学習会を充 実させていきます。 小中PTAとの共同事 業を位置づけ、男女共 同参画の視点を生か した活動に取り組みま す。	岩根つくし学級(小中学生の子を持つ 保護者対象の家庭教育学級)と岩根つ くし学級(高校生以上の子を持つ保護 者対象の家庭教育学級)を月1回開催 します。 計画は学級生と話し合い、男女共同 参画の視点をもち、家庭教育に生か せるよう、意識を高めていきます。	感染症の影響で中止した回もありま したが、子育てや生活に役立つことを学 び有意義な学習会になりました。移動 教室も地元で行い、学級生同士の交流 が深まりました。 ・つくし学級「子育てを考えよう」講 師：岩根中遠藤校長他 開催回数 9 回/在籍人数22人のべ参加人数81 人 ・すぎな学級「はじめての介護」講 師：西部地域包括支援センター他 開 催回数8回/在籍人数17人のべ参加 人数58人	A	感染症の状況を見ながら対策 をとってできることを実施し ました。家庭教育学級で学ん だことを家庭で生かすことが できました。今後は多くの学 級生が参加できる内容を考え ていきます。					
40	鎌足公民館	I	2	(2)	1	家庭教育学級・幼児家庭教育学級の開催	子育てに関する 様々な問題・課 題・親のあり方 について学習を行う 学級を開催しま す。	家庭教育を学習す ることによって、 男女相互の理解を 深め、それぞれの 役割を認識し合う ことにより男女共 同参画の促進に繋 がることか期待 できます。	子育てに関する様々な 問題課題について、話 し合い、学習する機会 を設けます。	「どんぐり山の親子くらぶ」を開催し ます。さらに父親が参加しやすい内容 とします。	学級生の意見を取り入れながら男女 問わず参加できる講座内容の企画・実 施を行いました。	A	父親の参加はありませんで したが、子育てに関する問題解 決に向けて、男女関係なく参 加できる内容を実施すること ができました。					
41	市民課(金田出張所)	I	2	(2)	1	金田地区家庭教育推進事業の開催	幼・小学生期の母 親に対し、子ども の養育に関する情 報交換・学習の機 会を設けます。	男女共同参画による 活動が促進され ることが期待でき ます。	今年度も、小学校と連 携し、新1年生の説明 会時に、家庭教育講演 会を実施します。	学校と連携して家庭教育講演会を実施 します。	2月に開催予定だったが、緊急事態宣 言を受け中止した。	-	小学校と連携し、実施につな げていきたい。	-	今後も、感染対策を踏まえた 開催方法及び中止となった場 合の代替手段についても引き 続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため 「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組む こと。
42	中郷公民館	I	2	(2)	1	家庭教育学級・幼児家庭教育学級の開催	子育てに関する 様々な問題・課 題・親のあり方 について学習を行う 学級を開催しま す。	男女相互の理解を 深め、それぞれの 役割を認識し合う ことにより男女共 同参画の促進に繋 がることか期待 できます。	育児・家事へ参画する 男性割合の低さ(世 論)を皆で考え、改善 策を模索する内容を 取り入れます。	「親おやCAfe」「中郷やき思春 期学級」を開催します。	新型コロナウイルス感染拡大防止のた め年間を通して実施することはでき ませんでした。	C	もう少し男性が参加しやすい 内容を考えていきたいと思 います。リモート参加可能なカ リキュラムも考慮したいと思 います。	-	今後も、感染対策を踏まえた 開催方法及び中止となった場 合の代替手段についても引き 続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため 「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組む こと。
43	文京公民館	I	2	(2)	1	家庭教育学級・幼児家庭教育学級の開催	家庭教育について (保護者男女関わ ず)の学習を深め ます。	子育てについて、 と保護者男女関わ ず)の学習を深め ます。	子育てに関する学習の 場、誰もが参加しやす い場となるように内 容を工夫します。日時も 検討します。	幼児の親子の学級「にこにこルーム」 と小学生の保護者学級「子育て広場カ モミール」を開催します。	にこにこルームは6回開催し、カモ ミールは7回開催しました。コロナ禍 の子育てにおいて、孤立感や心細さ を感じている親同士の「交流の場」 となるように活動の仕方を工夫しま した。「まん延防止等重点措置」期 間中の講座については、zoomでの 講座を試み、母親同士をつなぐこ とができました。	A	コロナ禍の中でも感染対策を とりながら実施しました。 zoomでの講座も試みまし た。通信環境に差がでること が課題として残りました。					
44	八幡台公民館	I	2	(2)	1	家庭教育学級・幼児家庭教育学級の開催	子育てに関する 様々な問題・課 題・親のあり方 について学習を行う 学級を開催しま す。	男女共同参画の視 点に立った学習を することによっ て、意識向上を促 進できます。	子育てに関する様々な 問題課題について、男 女の別なく学習する機 会を設けます。	男女問わず家庭教育について学習を する機会を設けるために、家庭教育学 級の開催を行います。	新型コロナウイルス感染症の予防のため幼 児家庭教育学級は予定より少ない回 数ですが、実施しました。家庭教育学 級は予定通り実施しました。	A	コロナ禍の中でも、感染防 に配慮し、講座を実施しま した。男女問わず家庭教育につ いて学習する機会を設けるこ とができました。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言	
45	東清公民館	I	2	(2)	1	家庭教育学級・幼児家庭教育学級の開催	子育てに関する様々な問題・課題について学習し、お互いに交流できる学級を開催します。	家庭教育を学習することによって、男女相互の理解を深め、それぞれの役割を認識し合うことにより男女共同参画の促進に繋がることが期待できます。	小中学生のママ講座は、いまま一度、家庭教育の原点から見つめ直すことに重点を置き、従来からの講座内容に加えて、「子育てを考える」プログラムを充実させていきます。幼児家庭教育学級は、今年度も身近なほたる野町内会集会場を会場に実施し、より多くの母親が参加できるように内容の充実を図ります。	小中学生のママ講座（年10回開催予定） 幼児家庭教育学級（年8回開催予定）	コロナの休館に伴い9月が開催できなかったが、それ以外全9回実施することができた。子育ての話し合いも熱心なされ有意義な活動になった。幼児学級は募集人員に満たなかったため開催できなかった。	B	小中学生のママ講座では、学級テーマとして男女共同参画について盛り込むことはできなかったが、話し合いの中でそれらの視点を深めることができた。	B	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り込むこと。	
46	清見台公民館	I	2	(2)	1	たんぼぼ家庭教育学級の開催	たんぼぼ家庭教育学級を開催し、親睦交流活動などのイベントで、父親の参加を求めています。	子育ての男女（夫婦）共同という意識の促進が期待できます。	父親も参加できそうな内容も含めて、子育てに関する課題などについて学習、交流の機会を設け、参加者が企画や運営をするよう努めます。	父親が興味をもてそうな内容も考えて、たんぼぼ家庭教育学級を開催します。親子活動については新型コロナウイルスの感染状況をみて計画します。	10月は父親も家庭で生かせるよう、親子のコミュニケーションについての講演を開催。新型コロナウイルスの感染状況は無しとし、心豊かになるような、物作りなどを取り入れます。	B	活動内容が家庭で話題になる等、子育ての男女共同の意識の促進、親子の交流に生かされました。コロナ感染拡大により、交流の機会が減る中、学級内の交流も大切にしています。	A	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	予定通り事業が実施できたことからA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り込むこと。	
47	畑沢公民館	I	2	(2)	1	家庭教育学級・幼児家庭教育学級の開催	小中学生をもつ親を対象にした家庭教育学級を開催し、家庭教育の充実と、子育て支援を図ります。	男女共同参画の視点に立った子育てや家庭内での男女平等意識を高めます。	令和元年度の実績を踏まえ、継続して学級性が主体的に活動、モチベーションが維持できるように、開級式にて年間計画を職員と一緒に考え年間計画を作成し、主体的に参加できるようにします。	学級生が主体的に作成した事業計画に沿って、モチベーションの維持を重視しながら、学習や体験活動を実施します。（学習・情報交換会4回、体験学習3回予定）	多彩な講師の下、学級生は積極的に活動し、各回の学習内容は充実しました。	A	交流を深め、子育ての悩みを話せるような雰囲気学級となっています。子どもが中学生卒業後も加入したいという意向が多く、高校生の母親まで参加可能とし、学級が成立している状態です。広く新規参加者、特に小学生の母親の勧誘を続けていきたいです。						
48	岩根西公民館	I	2	(2)	1	なのはな家庭教育学級の開催	小中学生をもつ親を対象にした家庭教育学級を開催し、家庭教育の充実と、子育て支援を図ります。	男女共同参画の視点に立った子育てや家庭内での男女平等意識を高めます。	幅広い年齢層の母親が集まっているので、多様なニーズに合わせた学習課題の設定・計画を多方面から検討します。コロナ禍においても、子育てや家庭生活が豊かになるような学習課題をさがし、幅広い学習ができるようにします。子育てに父親母親が協力して参画できるように学習内容の工夫を図ります。	月1回の学級で、子育てに活用できる学習を様々なジャンルから設定し、興味関心を高く持って積極的に学習できるように内容の工夫と充実を図ります。コロナ禍での心身のストレスを軽減させることができるような内容の学習を取り入れ、少しでも心豊かに家庭生活や子育てができるようになります。	コロナ禍の中でしたが、5月の開級式に始まり、年間8回の学級を開催することができました。家庭生活に活かすことができるよう、ポタニカル石けん作りや韓国家庭料理を学んだり、クラフト手芸や竹とうろろ作りなどの工芸にも挑戦したりしました。また、SNSの落とし穴について学び、子育てに活かせる内容も取り入れました。	B	毎月1回の開催がほぼ予定どおり実施できました。新しい内容を取り入れ、学習を充実させることができました。更に幅広い視野に立った学習内容を工夫していきたいと思えます。	A	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	予定通り事業が実施できたことからA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り込むこと。	
49	西清川公民館	I	2	(2)	1	家庭教育学級（子育ておしゃべりサロン）の開催	小中学生期の子どもたちをもつ親を対象にした家庭教育学級を開催し、子どもたちの心身の発達や親子関係、子育てについての学習を通して家庭教育の充実を図ります。	親と子の関係について考えることで、子育てや家庭環境について積極的に学ぶことができるとともに、相互に理解し、協力することの大切さを学習します。	学級生同士での意見交換を中心として、子育てや家庭環境について積極的に学ぶことができるとともに、相互に理解し、協力することの大切さを学習します。	年間6回のグループワークや体験活動による学習と1回の移動研修を予定しています。家族で参加できる回を設け、学級生だけでなく、家族間でのコミュニケーションについて考えます。	B	今年度はグループワークや体験活動による学習等を4回実施し、学級生が希望する企画を実施できました。	B	新しい学級生に積極的に学級運営にかかわってもらい、学級生の持ち込み企画をさらに増やしたいです。	B	引き続き内容の充実等を図り、男女共同参画の推進に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り込むこと。
50	波岡公民館	I	2	(2)	1	波岡家庭教育学級の開催	子育てや家庭教育の諸問題を父親・母親の役割のあり方などの視点から学習する波岡家庭教育学級・思春期家庭教育学級・波岡子育て学級を開催します。	様々な角度から家庭教育に関する学習を行うことで、家庭内の子育てや学習する波岡家庭教育学級・思春期家庭教育学級・波岡子育て学級の開催は、是正に努めます。	子育てに関する様々な問題課題について、話し合い、男女間わすお互いを理解し、協力することの大切さを学習します。	波岡子育て学級を年間10回以上、思春期家庭教育学級を年10回実施します。	新型コロナウイルス感染症拡大や、空襲工事に伴う臨時休館の影響を受け、波岡子育て学級を年間4回、思春期家庭教育学級を年8回のみの実施となりました。	B	新型コロナウイルス感染症拡大の影響が収まり次第、事業計画通りの執行を行いたい。	B	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り込むこと。	

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施的方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
51	波岡公民館	I	2	(2)	1	系統的な学習・講座の実施	年間事業計画に基づく学級講座において男女平等に関する学習の視点を取り入れます。	男性・女性それぞれの権利についての理解を深めます。	講座の中で、男女平等に関する学習の視点を入れたテーマを設定し実施するよう努めます。令和2年度は男女ともに関係する災害をテーマに取り組みます。	波岡市民講座（防災UP！講座）を年3回以上実施します。								
52	桜井公民館	I	2	(2)	1	各種家庭教育学級の開催	子どもの発達段階に合わせた各種家庭教育学級を開催し、家庭教育の充実と子育て支援を図ります。	男女共同参画の視点に立った子育てや家庭内での男女平等意識を高めます。	子どもの発達段階に合わせた学習テーマに、男女共同参画の内容を取り入れるよう配慮します。	桜井親子家庭教育学級（入園前の幼児保護者を対象）、真舟小学校家庭教育学級（学級生5人・講座6回）のみの開催となりました。	新型コロナウイルス感染症の影響で、真舟小学校家庭教育学級（学級生5人・講座6回）のみの開催となりました。	B	開催方法等を見直して、コロナ禍でも実施できるよう検討します。	B	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
53	生涯学習課	I	2	(2)	1	保育つき学級・講座の充実	社会教育施設で開催する各種学級講座の保育活動を実施し、子育て中の保護者が安心して学ぶことができる環境を整備します。	社会教育施設において、保育つき学級や講座を充実させることにより、保育者に学習機会を提供することができます。	保育に必要な知識や技術を身に付けるための学習を支援します。	保育ボランティアグループの活動に協力し、求めに応じて運営方法等について助言するとともに、学習機会を提供します。	保育ボランティアグループの活動に協力し、求めに応じて運営方法等について助言するとともに、学習機会を提供しました。	A	保育に必要な知識や技術を身に付けるための学習機会を提供に努めます。					
54	生涯学習課	I	2	(2)	1	保育つき学級・講座の充実	各公民館で開催する各種学級・講座の保育活動を実施し、学びやすい学習環境を整えます。	各公民館の保育つき学級や講座を充実させることにより、子育て中の女性に学習機会を提供することができます。	保育グループこあらの会と連携し、子育て中でも安心して学習できるように、学習環境を整えます。	保育グループこあらの会と利用機関との話し合いの場を提供し、連携を図ります。	新型コロナウイルス感染症の影響で、話し合いの場を設定できませんでした。	-	ボランティア活動が円滑にいくようこまめな情報の共有について連絡調整に努めます。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
55	生涯学習課	I	2	(2)	1	保育つき学級・講座の充実	保育グループ活動の充実を支援し、保育ボランティアの育成により保育ボランティアの担い手づくりを図ります。	多様化する子育て環境の中で、地域ぐるみで支える仕組みづくりを支援することができると期待しています。	保育グループ活動を支援するため、保育ボランティア入門講座等に受講できるように、講座の内容の充実にも努めます。	誰もが保育ボランティアに関心を持てるような、入門講座等の内容を検討します。	新型コロナウイルス感染症の影響で、保育ボランティア入門講座を開催することができませんでした。	-	多くの人が参加しやすい講座内容・日程調整等を検討します。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
56	生涯学習課	I	2	(2)	2	家庭教育学級のリーダー養成及び事業の充実	市内各家庭教育学級において、運営組織の充実をめざし、学級のリーダー養成に努めるとともに、運営スタッフの研修活動を充実させます。	市民が家庭教育学級を通して、家庭・地域・事業所内に根強く残る性的役割分担の弊害を学ぶことができ、男女が共に参画できるような働きかけができます。	今後、参加者主体にて学級経営を実施できるように、研修内容の充実にも努めます。	家庭教育学級の担当者、学級生を対象とした研修会を開催します。	新型コロナウイルス感染症の影響で、家庭教育学級研究会を開催することができませんでした。	-	公民館の家庭教育学級の担当者会議等を通じて学級の内容を充実できるよう研修会を開催します。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
57	生涯学習課	I	2	(2)	2	家庭教育推進協議会の充実	子育て支援の充実を目指し、子育ての悩みや疑問の解決を図るため、家庭教育のあり方について啓発活動を推進します。	家庭教育に関する諸機関が協力することにより、家庭教育に関する情報が網羅的に手に入ります。	家庭教育支援に関する情報交換会や啓発活動を推進します。	家庭教育推進協議会を開催し、家庭教育支援に係る情報交換を行います。	家庭教育推進協議会を2回開催しノーテレビ・ノーゲームデーの啓発事業及び、家庭教育支援事業に関する情報交換を行いました。	A	今後も協議会を開催し啓発活動においてより良い方向性を検討します。					
58	こども保育課	I	2	(2)	2	男女共同参画教育の家庭への働きかけ	園児の保護者に対して、「園だより」や行事「運動会・保育参観等」の機会に、協働した子育てを理解してもらえよう啓発します。	保護者が子育てや家庭生活を通して、「園だより」や行事「運動会・保育参観等」の必要性について、意識するようになります。	「園だより」、「クラスだより」及び保護者が参加できる行事等を通して子育てにおける協働の大切さの啓発に努めます。	園児の保護者に対して「園だより」、「クラスだより」や保護者が参加する行事（運動会・保育参観・保育参加・個人面談等）の中で、協働した子育てを理解してもらえよう啓発します。	新型コロナウイルス感染症に配慮し、人数制限や感染症対策を行いながら、保護者が参加する行事（運動会・保育参観・保育参加・個人面談等）を行いました。	A	コロナ禍に配慮しながら、保護者が参加する行事を行い、協働した子育てを理解してもらえよう啓発します。					
59	オーガニックスティ推進課	I	2	(2)	2	家庭における男性の共同参画の促進	男女共同参画情報紙(広報きさらぎ折り込み)に掲載します。	男女共同参画の視点に立った意識の変革につながります。	家庭における男性の共同参画の促進について、分かりやすい記事の掲載に努めます。	家庭における男性の共同参画の促進に貢献した男女共同参画情報紙に掲載します。	男女共同参画情報紙に啓発記事を掲載し、掲載にあたり分かりやすい表現となるよう工夫しました。	A	今後も掲載内容を工夫し、分かりやすい内容で記事を掲載し、啓発に努めます。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
60	オーガニックシティ推進課	I	2	(2)	2	家庭・地域・職場における意識の喚起	男女共同参画情報紙(広報きさらづ折込み)に掲載します。	男女平等の意識づくりに役立ちます。	家庭・地域・職場における男女共同参画意識の喚起につながる取組を、今後も男女共同参画情報紙へ掲載します。	幅広い層に対して、家庭・地域・職場における男女共同参画意識の喚起が図れるように、レイアウトや内容を工夫し、今後も男女共同参画情報紙へ掲載します。	A	今後も掲載内容を工夫し、分かりやすい内容で記事を掲載し、啓発に努めます。					
61	オーガニックシティ推進課	I	2	(2)	2	家庭・地域・職場における意識の喚起	各種研修会で相談窓口を周知します。	男女平等の意識づくりに役立ちます。	研修会、講習会等において、相談窓口に関する周知を行うため、男女共同参画情報紙への掲載を検討します。	ドメスティック・バイオレンス、子育て相談、悩み相談等に関する窓口の情報を男女共同参画情報紙へ掲載し、各種研修会等で配布できるように努めます。	A	情報提供をする際の資料は分かりやすい内容のものを配布します。					
62	オーガニックシティ推進課	I	3	(1)	1	「男女共同参画フォーラム」の開催	「男女共同参画フォーラム」を開催します。	男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画フォーラムを開催します。開催内容については、多くの方に関心を持っていただけるようなテーマの検討と、集客方法を多様化し、従来のチラシによる募集のほか、デジタルサイネージやFacebook、行政情報番組等での集客を行います。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を見極めながら、男女共同参画フォーラムを年3回開催します。フォーラムの開催を通じて、男女共同参画の必要性・重要性についての理解が深まるようなテーマの設定、講師の選定に努めます。また、集客方法については、チラシ等の配布のほか、広報きさらづ・市ホームページ・フェイスブック等を活用し、多様な手段で開催の周知・集客の増加を目指します。	男女共同参画フォーラムを2回開催しました。「男女共同参画フォーラム」参加者数計 924人 【第1回】講師 山口昌紀氏 木更津市立中央公民館 7月2日 64人 【第2回】講師 平野恵氏 オンライン開催 6月16日～30日 691人	A	フォーラムの内容や開催方法についてさらなる充実を図り、参加者数の増加につながるよう努めます。				
63	オーガニックシティ推進課	I	3	(1)	1	男女共同参画週間にあわせて広報・啓発	男女共同参画週間に関する広報・啓発を行います。	男女共同参画週間に関する広報・啓発となります。	男女共同参画週間(6月下旬)に合わせて、男女共同参画フォーラムを開催します。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を見極めながら、男女共同参画週間の期間中(6月下旬)に男女共同参画フォーラムを開催できるように努めます。	A	今後も期間中にフォーラムを開催できるよう努めます。					
64	オーガニックシティ推進課	I	3	(1)	1	男女共同参画週間にあわせて広報・啓発	男女共同参画週間に関する広報・啓発を行います。	男女共同参画週間に関する広報・啓発となります。	男女共同参画週間(6月)に合わせて、男女共同参画情報紙「デュエット」を発行し、その発行します。	男女共同参画週間にあわせて、広報きさらづ6月号で男女共同参画情報紙「デュエット」を発行し、その広報と啓発に努めます。	A	今後も期間の属する6月に広報きさらづ6月号で男女共同参画情報紙「デュエット」を発行しました。配布数 50,000部					
65	オーガニックシティ推進課	I	3	(1)	1	男女共同参画に関する出前講座の実施	求めに応じて、研修会・講習会等へ講師として派遣します。	男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	関係部署・機関等と連携して、研修会・講習会等へ講師の派遣を行います。	関係部署と連携を図りながら、研修会・講演会等へ講師の派遣を行います。	A	引き続き男女共同参画に係る事業についての周知を図ります。					
66	オーガニックシティ推進課	I	3	(1)	1	市職員の男女共同参画意識の高揚を図る働きかけ	市内へ啓発資料を提供します。	市職員へ男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	市職員の男女共同参画意識の高揚を図るため、啓発資料の積極的な収集と市内への情報提供に努めます。	市職員の男女共同参画意識の高揚を図るため、男女共同参画情報紙の発行や男女共同参画セミナーの周知及び参加呼びかけ等を行います。	A	随時、啓発資料の提供を行いました。今後も資料の積極的な収集に努め、市内への情報提供に努めます。					
67	オーガニックシティ推進課	I	3	(1)	1	市職員の男女共同参画意識の高揚を図る働きかけ	職員研修の1コマに、男女共同参画に関する研修を入れるよう依頼します。	市職員へ男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	新規採用職員研修等の職員研修の中に、男女共同参画に関する内容を取り入れるよう、関係部署に働きかけます。	市職員の男女共同参画に意識の高揚を図るため、新規採用職員研修等の職員研修の中に、男女共同参画に関する研修を取り入れるよう、関係部署に働きかけます。	A	職員研修において男女共同参画に関する研修を取り入れられました。今後も引き続き実施します。					
68	オーガニックシティ推進課	I	3	(1)	1	国・県・他自治体の啓発事業等への参加促進	男女共同参画社会づくりに向けての全国会議(内閣府主催)等の国・県・他自治体主催事業開催を周知し、参加を促進します。	男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	内閣府主催の男女共同参画全国会議や、国・県・他自治体主催の男女共同参画研修会など、事業の開催に関する周知と参加の促進に努めます。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を見極めながら、オンラインでの参加を視野に入れ、内閣府主催の男女共同参画全国会議や、国・県・他自治体の男女共同参画啓発事業の開催を周知し、その参加を促進します。	A	全国会議、他自治体の事業開催を周知しました。参加者増加のため、周知方法についても検討していきます。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施的方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の観点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・ 問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表しません)	総合評価	改善策等の提言
69	オーガニックス ティ推進課	I	3	(1)	2	人権保障に関する条例・法令等の広報	男女共同参画情報紙（広報きさらづ折込み）へ掲載します。	人権保障についての理解が得られます。	人権保障に関する条例・法令等に関して、男女共同参画情報紙へ掲載できるよう、男女共同参画情報紙の紙面の構成を工夫し、掲載に努めます。	人権保障に関する条例・法令や最新の状況等について、分かりやすい内容や紙面の構成などに努め、男女共同参画情報紙へ掲載します。	紙面の都合により、市広報紙に多くの記事は掲載できませんでしたが、関連した各種情報をHPやSNSなどへの資料掲示等により提供しました。	B	市広報紙への掲載内容を工夫するとともに、情報提供等による啓発に努めます。	B	今後も広報紙だけでなく、市公式HPやSNS等さまざまな媒体の活用も含めて効果的な情報提供等に努めること。	広報紙以外の方法を用いて情報提供を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
70	オーガニックス ティ推進課	I	3	(1)	2	女性に関わる法制度についての研修会の開催	男女共同参画フォーラムの内容に盛りこみます。	女性に関わる法制度についての理解が得られます。	令和元年度は女性に関わる法制度をテーマとした男女共同参画フォーラムが開催できなかったため、令和2年度ではフォーラムのテーマの中に盛り込むように努めます。	女性に関わる法制度について、男女共同参画フォーラムのテーマの中に取り入れられるように努めます。メインテーマとして盛り込むことが難しい場合は、セミナーの中で関連した話ができるか講師とともに検討します。	男女共同参画フォーラムの中で女性に関わる法制度に関する内容を取り入れました。	A	引き続き講座の内容の充実にも努めることで啓発を進めていきます。					
71	オーガニックス ティ推進課	I	3	(2)	1	各種統計資料の収集	国・県・市の統計資料の収集を随時行います。	本市の男女共同参画施策を進めるための参考となります。	男女共同参画に関して、自発的に様々な統計資料の収集に努めるとともに、資料整理を行います。	幅広い考え方を持った男女共同参画施策を進めるため、国・県・市等の統計資料の収集を行い、適宜資料の活用ができるように、資料整理に取り組みます。	国・県・市の統計資料の情報収集を行い、資料整理に取り組みました。	A	各種統計資料の収集を行いました。今後も随時収集に努めます。					
72	オーガニックス ティ推進課	I	3	(2)	1	あらゆる機会を使っての情報収集	ちば男女共同参画行政担当者連絡会議に出席します。	各種情報の収集・連携が図れ、本市の男女共同参画施策を進める上での参考となります。	ちば男女共同参画行政担当者連絡会議に出席し、情報収集に努めます。	ちば男女共同参画行政担当者連絡会議に出席し、男女共同参画に関して、県・他市町村等の情報収集に取り組みます。	ちば男女共同参画行政担当者連絡会議は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。	-	次回開催時には会議に参加し、情報交換を行います。	-	今後は、オンライン開催についても対応できる体制を整えるなど、情報提供に努めること。	庁外組織の主催による活動であることから主催者判断での中止はやむを得ない理由であると認めるため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
73	オーガニックス ティ推進課	I	3	(2)	1	あらゆる機会を使っての情報収集	国・県主催事業等に出席し、情報収集します。	各種情報の収集・連携が図れ、本市の男女共同参画施策を進める上での参考となります。	千葉県男女共同参画地域推進員会議に出席し、国・県・他市町村との連携を図り、情報収集に努めます。	千葉県男女共同参画地域推進員会議に出席し、他自治体の地域推進員や職員と情報交換を行います。また、その他、県主催事業への出席を検討し、情報収集に努めます。	千葉県男女共同参画地域推進員会議に、7回開催のうち6回出席しました。	A	地域推進員会議に出席し、情報収集に努めました。今後も会議やセミナーに出席し、情報収集に努めます。					
74	オーガニックス ティ推進課	I	3	(2)	1	あらゆる機会を使っての情報収集	あらゆる機会を使って他自治体と情報交換をします。	各種情報の収集・連携が図れ、本市の男女共同参画施策を進める上での参考となります。	国・県・他自治体の動向をホームページや情報誌などから適宜把握し、情報収集に努めます。	国・県・他自治体のホームページや情報誌等から情報収集を行い、本市の男女共同参画情報紙の作成やセミナーテーマの検討材料等に活用します。	ホームページの閲覧や、情報紙を閲覧し、情報収集に努めました。	A	他自治体の情報の収集に努めました。今後も定期的なホームページ閲覧などを通じて情報収集に努めます。					
75	オーガニックス ティ推進課	I	3	(2)	2	男女共同参画情報紙の発行	男女共同参画情報紙（広報きさらづ折込み）を発行します。	各戸配布することにより、広く市民へ男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	男女共同参画に関する記事の構成・内容に配慮し、男女共同参画情報紙を広報きさらづに折り込みで発行します。	男女共同参画週間に合わせ、広報きさらづ6月号に折り込みで、男女共同参画情報紙を発行します。	広報きさらづ6月号で男女共同参画情報紙「デュエット」を発行しました。発行部数 50,000部	A	男女共同参画情報紙を市広報紙の中に掲載し発行しました。さらなる内容の工夫に努めます。					
76	オーガニックス ティ推進課	I	3	(2)	2	「広報きさらづ」及び市ホームページ等の積極的な活用	ホームページへ男女共同参画施策を掲載します。	本市の男女共同参画施策を広く市民へ周知することができま	市ホームページにおいて、「男女共同参画計画（第4次）」と、その進行管理状況について掲載し、施策等について周知に努めます。	市ホームページに「男女共同参画計画（第4次）」を掲載するとともに、事業計画の進行管理等について掲載を行うことで、施策等の進捗状況も含めて、分かりやすく掲載します。	木更津市男女共同参画計画をホームページに掲載し、施策の周知に努めました。	A	男女共同参画の施策をホームページに掲載しました。これからの積極的なホームページの活用にも努めます。					
77	経営改革課（各課）	II	1	(1)	1	審議会等における女性委員の構成比率の拡大	女性の意見を政策の方針に反映させる必要があることから、「附属機関等の委員の選任等指針」に基づく委員選出の促進を図り、審議会等における女性委員の構成比を高めま	男女共同参画の実現を図るためには、女性が参画できる環境づくりが重要であり、審議会等における女性委員の構成比を高めることにより男女共同参画実現の環境づくりに繋がります。	「附属機関等の委員の選任等指針」に基づき、審議会等における女性委員の割合が40%以上となるよう取組みます。	審議会等における女性委員の割合を40%以上になるよう取組みます。 ※令和2年度実績は26.5%です。	各審議会等における女性委員の割合について、令和3年度も引き続き委員選出の推進を図り、審議会等における女性委員の構成比を高めるため周知してきましたが、全体で28.4%と若干の増加にとどまり、目標には達していませんでした。	B	審議会等における女性委員の構成比を高めるための周知方法等について検討を行い、目標に向けた更なる取り組みが必要です。	B	引き続き女性委員の割合の引き上げにつながる啓発に努めることにより、女性が参画できる環境づくりの推進を図ること。	昨年度よりも女性委員の割合における達成率が約4%増加し、58.5%へと上昇したためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画(R3)	計画事業の実施状況(R3)	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言
78	各課	II	1	(1)	1	女性委員を委嘱している審議会の増加	女性委員を委嘱している審議会の増加を図ります。	審議会等における女性委員の構成比を高めることにより男女共同参画実現への環境づくりに繋がります。	女性委員を委嘱している審議会の更なる増加に努めます。	女性委員を委嘱している審議会の増加を図ります。	女性委員を委嘱している審議会の割合は、92.5%です。 ・審議会等 53 ・うち女性委員を委嘱 49 詳細については、別紙様式2のとおりです。	A	各団体への推薦依頼時等に、女性選出に配慮をお願いしていますが、今後も引き続き女性委員の比率増加に努めます。					
79	各課	II	1	(1)	1	審議会等委員の公募の実施	審議会等委員の公募を実施します。	審議会等における女性委員の構成比を高めることにより男女共同参画実現への環境づくりに繋がります。	実施可能な審議会等委員の公募に取り組めます。	審議会等委員の公募を実施します。進捗管理では、公募の実施可能な審議会と公募がなされない審議会を区別し、分かりやすい実施状況の見せ方に取り組みます。	審議会委員を公募している割合は、32.1%です。 ・審議会等 53 ・うち公募を実施 17 詳細については、別紙様式2のとおりです。	B	会議の専門性等により、公募がなされないものについては、公募の実施ができませんでした。	B	委員推薦時に公募の実施が可能な会議等については、公募の検討について引き続き各課にて努めること。また、会議の専門性により公募が可能な会議と公募がなされない会議を区別し、数値の算出等に配慮するよう努めること。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
80	オーガニクンティ推進課	II	1	(2)	2	民間企業・団体等における管理職・役員への女性の登用促進の働きかけ	民間企業・団体等における管理職・役員への女性の登用促進に関する記事を掲載します。	民間企業・団体等における管理職・役員への女性の登用促進が図られます。	民間企業・団体等における管理職・役員への女性の登用促進に関する記事を掲載し、掲載に努めます。	国や県の発信する最新の情報を捉え、民間企業・団体等における管理職・役員への女性の登用促進に関する記事を、掲載内容やレイアウトに配慮し男女共同参画情報紙に掲載します。	民間企業・団体等における管理職・役員への女性の登用促進に関して、男女共同参画情報紙へ掲載できるよう、紙面の構成を工夫し、掲載に努めます。	A	今後も情報提供等による啓発に努めます。					
81	オーガニクンティ推進課	II	1	(2)	2	民間企業・団体等における管理職・役員への女性の登用促進の働きかけ	民間企業・団体等に関する研修会・講習会等で、求めに応じて女性の登用についての働きかけをします。	民間企業・団体等における管理職・役員への女性の登用促進が図られます。	民間企業・団体等における女性の積極的な登用が行われるよう、働きかけの一環として、啓発用のチラシ等により、情報提供等を行います。	研修会・講習会等で、民間企業・団体等における女性の積極的な登用が促進されるように、働きかけとなるチラシやポスターの掲示、男女共同参画情報紙への啓発記事の掲載等により、女性登用促進を働きかけます。	男女共同参画情報紙において、民間企業・団体等における女性の積極的な登用が促進されるように、記事を掲載しました。	A	引き続き情報提供等による啓発に取り組めます。					
82	産業振興課	II	1	(2)	2	女性の方針決定の場への参画促進	商工業における関係団体の女性の活動の強化及び各種行事イベントへの積極的な女性参加のための指導・協力を図ります。	女性の方針決定の場への参画促進が期待されます。	商工業における関係団体の女性の活動の強化及び各種行事イベントへの積極的な女性参加のための指導・協力を図るよう努めます。	商工業における関係団体の女性の活動の強化及び各種行事イベントへの積極的な女性参加のための指導・協力を図ります。	商工業における関係団体への支援を通して団体の活性化を図ることで、女性の事業参加を促進するとともに、女性活躍推進法の周知等を市ホームページ等で行いました。	A	引き続き、商工業における関係団体の女性の事業参加の促進及び市ホームページ等を通じた女性活躍に関する啓発活動を行います。					
83	農林水産課	II	1	(2)	2	女性の方針決定の場への参画の促進	家族経営協定締結セミナーへの参加を促進し、調印を推進します。	農林漁業に従事する女性の技術、経営管理能力が向上するとともに、家族経営協定制度の普及及び促進が図られます。	君津農業事務所と連携してセミナーへの参加を促進し、農業委員会事務局や君津農業事務所と連携して、家族経営協定の締結促進に努めます。	農業委員会事務局及び君津農業事務所と連携して、家族経営協定の周知を図り、セミナーへの参加を促進し、家族経営協定の締結を推進します。	令和3年度においては、新たに家族経営協定の締結はなく、協定締結数の合計は25件となっています。	B	家族経営協定については、君津農業事務所と連携してセミナー等を活用して積極的に推進し、参加を促進してまいります。	B	今後もセミナーの参画や様々な周知により家族経営協定を推進し、女性の方針決定に対する参画の促進を図ること。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
84	職員課	II	1	(2)	2	市女性職員の管理・監督者への人材育成・積極的登用	市女性職員の管理・監督者への人材育成・積極的登用を図ります。昇格基準(平均的在職年数)を満たす職員については、自己申告や勤務評定による上司の評価、仕事に対する知識・技術、部下の把握・育成能力、対外的折衝能力等、問題解決能力等の優れたものは積極的に登用してまいります。	市女性職員の管理・監督者への人材育成・積極的登用を図ることにより、男女共同意識を醸成することによる職場の活性化や、市民サービスの向上等に寄与します。	女性の係長職への新規登用割合は4級職全体の男女比を考慮しても不足しているため、引き続きマネジメント研修等を履修することによる職場の活性化と、係長職への早期登用に努めます。	経験年数と適性のある女性職員は、年齢にかかわらず管理監督者の第一歩として係長職の登用に更に推進します。	令和4年4月1日時点での女性係長は令和3年4月1日の22名から32名に増加しており5級以上の女性職員は42名から78名へと増加している。	A	女性の管理職への登用が順調に進んでいるため					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言
85	学校教育課	II	1	(1)	2	女性教職員の管理職への積極的登用の働きかけ 女性教職員のための研修会を開催します。	男女を問わず、適した教員が管理職になることで、学校運営に反映されます。	木更津市における女性教諭対象の研修会を毎年7月、2月に開催しています。2月に開催された時間の中で、より多くの女性教職員が参加できるよう学校及び関係機関に働きかけを行っています。	木更津市における女性教諭対象の研修会を7月、2月に各1回開催します。研修会を通して、意識の向上を図り、人材育成に努めていきます。また、女性教職員の活躍の拡大と、女性管理職の登用へつなげていきます。	昨年度、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となった研修会ですが、令和3年度は感染症対策を徹底しながら、第1回目については、実施することができました。その後予定されていた研修会は中止になりました。	B	性別にとられない適切な能力を有した職員、管理職への積極的な登用の働きかけを進めていきます。	B	今後は、研修会について感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努め、女性活躍の拡大と女性管理職の登用を推進すること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
86	学校教育課	II	1	(1)	2	女性教職員の管理職への積極的登用の働きかけ 管理職研修会を開催し、女性の参加を積極的に促します。	男女を問わず、適した教員が管理職になることで、学校運営に反映されます。	君津地方における女性管理職教諭を対象に研修会を5月、7月、8月に各1回、県では7月、8月に各1回開催しました。令和2年度も開催し、女性教職員の管理職への積極的登用につなげていきます。	君津地方における女性管理職教諭を対象に研修会を5月、7月、8月に各1回開催します。女性教職員の参加を積極的に促します。また、参加者相互の連携の強化により、意識の向上を図るとともに人材育成につなげていきます。	昨年度、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となった研修会ですが、令和3年度は感染症対策を徹底しながら、第1回目については、実施することができました。その後予定されていた研修会は中止になりました。	B	性別にとられない適切な能力を有した職員、管理職への積極的な登用の働きかけを進めていきます。	B	今後は、研修会について感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努め、女性活躍の拡大と女性管理職の登用を推進すること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
87	生涯学習課	II	1	(2)	1	女性リーダー育成のための講座の開設 木更津市主催及び共催事業として、木更津市女性生活セミナーや女性の社会参加活動促進事業を実施し、女性の社会参加のあり方についての研修活動を実施します。	市主催・共催により女性の社会参加促進に関するセミナーや女性の能力を高め、女性リーダーの育成となります。	今後も引き続き女性リーダー育成のための事業について検討していきます。	新たな女性リーダー育成のため、研修会への参加方法や事業展開について検討していきます。	新型コロナウイルス感染症の影響で、保育ボランティア入門講座を開催することができませんでした。	-	多くの人が参加しやすい講座内容・日程調整等を検討します。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
88	オーガニックシティ推進課	II	1	(2)	3	国・県・他自治体の育成事業への参加促進 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議(内閣府主催)等の国・県・他自治体主催事業開催を周知し、参加を促進します。	男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	内閣府主催の男女共同参画全国会議や、国・県・他自治体主催の男女共同参画研修会など、事業の開催に関する周知と参加の促進に努めます。	内閣府主催の男女共同参画全国会議や、国・県・他自治体の男女共同参画啓発事業の開催について周知し、その参加を促進します。	男女共同参画社会づくりに向けての全国会議(内閣府主催)や国・県・他自治体主催事業の開催を、ポスター掲示や、パンフレットの配布などで周知しました。	A	国・県・他自治体主催事業開催を周知しました。今後も情報提供に努めます。					
89	生涯学習課	II	1	(2)	1	国・県・他自治体の育成事業への参加 国・県及び他市町村が実施する女性エンパワメントのための各種事業について、啓発活動を実施するとともに、事業への市民の参加を促します。	国や自治体などが実施する女性指導者育成事業への参加により、助成の恩恵が図られます。	引き続き、国・県等が実施する事業の情報について木更津市のHP等を活用し発信に努めます。	国・県等が実施する各種事業について情報発信に努め、市民参加について働きかけます。	国・県等が実施する各種事業について、周知に協力するため、チラシの配布やポスターの掲示依頼などを各公民館や小中学校に働きかけました。	A	今後も関係機関に対して情報提供を行います。					
90	生涯学習課	II	1	(2)	2	女性団体活動への支援 社会教育活動の一層の充実を図り、各種事業を円滑に執行するため、女性一人ひとりの自立した生き方や自発的な団体活動が期待され、女性の社会参加が推進されます。	女性団体の活動を支援することによって、女性一人ひとりの自立した生き方や自発的な団体活動が期待され、女性の社会参加が推進されます。	女性団体の把握と支援方法について検討していきます。	女性団体からの要望に応じて支援していきます。	女性団体(婦人会)の活動支援に努めました。	A	女性団体への支援について、必要に応じて対応を検討します。					
91	オーガニックシティ推進課	II	1	(2)	3	女性の人材発掘の推進 男女共同参画フォーラムの運営等を通じて情報収集し、適切な人材を発掘します。	広く、女性の人材発掘ができます。	男女共同参画フォーラムの開催にあたり、女性の人材の発掘に努めます。	インターネットや他自治体から幅広く情報収集を行い、新しい切り口の男女共同参画フォーラムが行える女性の人材発掘に取り組めます。	男女共同参画フォーラムの運営等を通じて情報収集を行い、人材の発掘に努めました。	A	男女共同フォーラムの運営を通じて情報収集をし、人材の発掘に努めました。今後も情報収集に努めます。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
92	産業振興課	II	2	(1)	1	労働基準法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、パートタイム労働法等についての普及啓発	市の広報紙・ホームページの活用及び関係資料の掲示により、労働基準法・男女雇用機会均等法・育児・介護休業法・パートタイム労働法等についての普及啓発を行います。	労働基準法・男女雇用機会均等法・育児・介護休業法等についての普及啓発が図られます。	関係機関から情報提供があった際は、速やかに市の広報紙・ホームページへの情報掲載及び関係資料の掲示を行います。	市の広報紙・ホームページの活用及び関係資料の掲示により、労働基準法・男女雇用機会均等法・育児・介護休業法・パートタイム労働法等についての普及啓発を行います。	広報紙・市ホームページへの掲載やパンフレット等の窓口備付等により、育児・介護休業法の改正や令和4年4月1日からの職場のハラスメント防止措置の義務化等を周知するなど、普及活動を行いました。	A	今後も各種周知・啓発について、市の広報紙・ホームページ等への関係資料の掲載、パンフレット等の窓口備付などにより実施します。					
93	産業振興課	II	2	(1)	1	関係機関・団体との連携による男女の均等な雇用機会等の確保に向けた啓発の促進	市の広報紙・ホームページの活用及び関係資料の掲示により、労働基準法・男女雇用機会均等法・育児・介護休業法等についての普及啓発を行います。	労働基準法・男女雇用機会均等法・育児・介護休業法等についての普及啓発が図られます。	関係機関・団体と連携を図り、情報提供があった際は、市の広報紙・ホームページへの情報掲載及び関係資料の掲示を行い、普及啓発に努めます。	関係機関・団体と連携を図るとともに、市の広報紙・ホームページの活用及び関係資料の掲示を通して、労働基準法・男女雇用機会均等法・育児・介護休業法・パートタイム労働法等についての普及啓発を行います。	厚生労働省や千葉労働局等と連携し、市ホームページへの関係資料の掲載やパンフレット等の窓口備付など、普及活動を行いました。	A	今後も関係機関・団体との連携を図るとともに、適宜、各広報媒体の利用、関係資料の掲示等により普及啓発に努めます。					
94	農林水産課	II	2	(1)	2	経営・労働環境の向上の促進	家族経営協定締結セミナーへの参加を推進し、調印を推進します。	農林漁業に従事する女性の技術、経営管理能力が向上するとともに、家族経営協定制度の普及及び促進が図られます。	君津農業事務所と連携してセミナーへの参加を促進し、農業委員会事務局や君津農業事務所と連携して、家族経営協定の締結を促進します。	農業委員会事務局及び君津農業事務所と連携して、家族経営協定の周知を図り、セミナーへの参加を促進し、家族経営協定の締結を推進します。	令和3年度においては、新たに家族経営協定の締結はなく、協定締結数の合計は25件となっています。	B	家族経営協定については、君津農業事務所と連携してセミナーを活用し積極的に推進し、参加を促進していきます。	B	今後もセミナーの参画や様々な周知により家族経営協定を説明し、締結増加に努めます。	周知は図ったものの、新規締結にはつながらなかったためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
95	産業振興課	II	2	(1)	2	経営・労働環境の向上の促進	市の広報紙・ホームページの活用及び関係資料の掲示を行います。	女性の経営・労働環境の向上に資する女性の能力開発及び経営参画の促進が図られます。	市の広報紙・ホームページ等を活用し、普及啓発に努めます。	市の広報紙・ホームページの活用及び関係資料の掲示を行います。	広報誌さくらづ4月号へ経営革新に関する奨励金について、1月号へ千葉県の最低賃金改正について掲載しました。また、女性活躍推進法の周知等を市ホームページ等で行いました。	A	今後も関係機関・団体との連携を図るとともに、適宜、各広報媒体の利用、関係資料の掲示等により普及啓発に努めます。					
96	農林水産課	II	2	(1)	2	女性の技術・経営管理能力の向上の促進	君津農業事務所（県）の行う女性向けセミナー等の活用を推進します。	女性の技術・経営管理能力の向上や女性起業家の育成が図られます。	君津農業事務所が主催する農業いきいき交流会、その他女性向けセミナー等を市広報誌、市ホームページ等を活用して、周知に努めます。	君津農業事務所が主催する女性向けセミナーの参加を促すため、市広報誌、市ホームページ等を活用して、周知を図ります。	平成12年度に設立されたきみづ4市起業家ネットワーク（君津農業事務所所管）研修会や女性農業者スキルアップ視察研修会、ちば県女性農業者ネットワークへの参加を促しました。	B	君津農業事務所（県）が行う女性向けセミナーについては、今後も君津農業事務所と連携して積極的な活用を図っていきます。	A	今後もセミナーの参画やさまざまな研修会等の周知により、女性起業家の育成に努めます。	当初の目的は達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
97	産業振興課	II	2	(1)	2	女性の技術・経営管理能力の向上の促進	国・県及び木更津商工会議所等関係団体の研修会・講習会等の開催情報を収集し、市の広報紙・ホームページの活用及び関係資料の提供を行います。	女性の技術・経営管理能力の向上が図られ、女性の能力開発及び経営参画の促進が図られます。	市の広報紙・ホームページ等を活用し、普及啓発に努めます。	国・県及び木更津商工会議所等関係団体の研修会・講習会等の開催情報を収集し、市の広報紙・ホームページの活用及び関係資料の掲示により、情報提供を行います。	国や県をはじめとする関係団体等の研修会・講習会等の開催情報を収集し、市ホームページへの関係資料の掲載、パンフレット等の窓口備付など普及活動を行いました。	A	今後も関係機関・団体との連携を図るとともに、適宜、各広報媒体の利用、関係資料の掲示等により普及啓発に努めます。					
98	農林水産課	II	2	(1)	2	女性の経営参画の促進	農山漁村男女共同参画フォーラムの参加を推進し、経営参画を促進します。	女性起業家の育成が図られます。	農山漁村男女共同参画フォーラムに参加し、情報交換に努めます。	農山漁村男女共同参画フォーラムに参加して、情報交換を行うことにより、女性の経営参画を促進します。	平成12年度に設立されたきみづ4市起業家ネットワーク（君津農業事務所所管）研修会や女性農業者スキルアップ視察研修会、ちば県女性農業者ネットワークへの参加を促しました。	B	君津農業事務所（県）が行う女性向けセミナーについては、今後も君津農業事務所と連携して積極的な活用を図っていきます。	A	今後もセミナーの参画やさまざまな研修会等の周知により、女性起業家の育成に努めます。	当初の目的は達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
99	産業振興課	II	2	(1)	2	女性の経営参画の促進	木更津商工会議所女性部との情報交換を行うことにより、団体の強化を図り、女性の経営参画を促進します。	女性の経営参画の促進が期待されます。	木更津商工会議所女性部との情報交換の場が、総会のみであったため、更なる連携について検討します。	木更津商工会議所女性部と情報交換を行うことで団体の強化を図り、女性の経営参画を促進します。	令和3年度も木更津商工会議所女性部と総会や商工会議所が主催するイベントが新型コロナウイルス感染症の影響で中止となり、情報交換の機会が減少してしまいましたが、らづBizを通じて女性経営者の支援を強化し、相談者の増加を図りました。	A	総会や木更津商工会議所が主催するイベント等が中止となり情報交換の機会が減少しましたが、女性の経営支援やビジネス力を強化するため、引き続き、らづBizを通じた支援等を行います。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
100	農林水産課	II	2	(1)	2	県・関係機関・団体との連携の推進	関係機関と連携し、女性の共同参画の場を設け、推進を図ります。	女性起業家の育成、家族経営協定制度の普及及び促進が図られ、女性の経営参画の促進につながります。	君津農業事務所と連携し、女性の共同参画の場を設け、市広報誌、市ホームページ等を活用して、周知に努めます。	君津農業事務所が所管しているきみつ4市起業家ネットワーク研修会、君津地域いきいき交流会等の女性の共同参画の場を市広報誌、市ホームページ等を活用して、周知を図ります。	平成12年度に設立されたきみつ4市起業家ネットワーク(君津農業事務所所管)研修会や女性農業者スキルアップ視察研修会、又は県女性農業者ネットワークへの参加を促しました。	B	関係機関と連携し、女性の共同参画の場を設け、今後も積極的な活用を図っていきます。	A	今後もセミナーの参画やさまざまな研修会等の周知により、女性起業家の育成に努めること。	当初の目的は達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
101	農林水産課	II	2	(1)	2	県・関係機関・団体との連携の推進	女性組織(JA女性部・漁協婦人部・君津農業事務所等)と協力し、ネットワークの準備を支援します。	女性起業家の育成、家族経営協定制度の普及及び促進が図られ、女性の経営参画の促進につながります。	女性組織(JA女性部・漁協婦人部・君津農業事務所等)と協力し、ネットワーク化に向けた支援をします。	農山漁村男女共同参画フォーラムを通じて、女性の経営参画やネットワーク化に関する情報交換を行い、女性組織(JA女性部・漁協婦人部・君津農業事務所等)と協力し、ネットワーク化に向けた支援をします。	君津農業事務所(県)と連携して女性の経営参画に繋がる研修会の開催を促し、農業女子のネットワーク化に努めた。	B	農業女子ネットワークについては、君津農業事務所(県)と連携し、今後も積極的に情報交換の場を活用を図っていきます。	A	今後もセミナーの参画やさまざまな研修会等の周知により、農業女子のネットワーク化に努めること。	当初の目的は達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
102	農林水産課	II	2	(1)	2	認定農業者制度の周知と支援推進	関係機関と連携し認定農業者制度を普及し、女性認定農業者の認定を推進します。	女性認定農業者の普及及び推進が図られ、女性の経営参画の促進につながります。	農業委員会事務局、君津農業事務所及びJVA木更津市との連携を密にして、情報を交換しながら認定農業者制度の周知を図ります。	農業委員会事務局、君津農業事務所及びJVA木更津市との連携を密にして、情報を交換しながら認定農業者制度の周知を図り、女性認定農業者の認定を促します。	令和3年度においては、女性の認定農業者及び女性の認定新規就農者の新規認定はなく、女性の認定農業者が23人となっております。	B	女性の認定農業者等については、君津農業事務所(県)と連携を図り、今後も積極的な周知に努めつつ、推進していきます。	B	女性の経営参画の促進のため、引き続き関係団体・機関と連携し、認定農業者制度の周知を図り、女性認定農業者認定の推進に努めること。	周知は図ったものの、新規認定者の登録にはつながらなかったためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
103	産業振興課	II	2	(1)	3	関係機関・団体との連携による再就職希望者等の就労に関する情報の収集・提供	市の広報紙・ホームページの活用及び関係資料の掲示を行います。	男女とも就業環境の改善が図られます。	市の広報紙・ホームページ等を活用し、普及啓発に努めます。	千葉県ジョブサポートセンターやジョブカフェちば等と連携し、再就職支援セミナーを開催するとともに、市の広報紙・ホームページの活用及び関係資料の掲示を行います。	関係機関と連携し、下記、再就職支援セミナーを開催するとともに、各種支援情報の周知を市ホームページの掲載やパンフレットの窓口備付等により展開しました。 ・若年者向け就活基礎セミナー 開催回数 1回 参加者数 5人 ・中高年向け再就職支援セミナー&個別相談会 開催回数 1回 参加者数 27人 ・就職するまでの生活・就労に関する個別相談会 開催回数 5回 参加者数 計17人	A	今後も関係機関等との連携を図りセミナーを開催するとともに、適宜、各広報媒体の利用、関係資料の掲示等により普及啓発に努めます。					
104	産業振興課	II	2	(1)	3	中小企業資金融資対策事業の推進	男女とも経営において経済的に安定的な経営が行えるように、中小企業資金融資対策事業を推進します。	男女とも経営において経済的に安定的な運営が図られます。	全体的な融資利用率は高いものの、創業にかかる融資利用件数については、8件にとどまっているため、創業支援枠の利用推進策を検討します。	男女とも経営において経済的に安定的な経営が行えるよう、また、創業に係る負担が少なくなるよう、中小企業資金融資対策事業を推進します。	男女性別に関係なく経営安定に向けて広く活用していただくため、中小企業資金融資対策事業について、各金融機関へのパンフレットの送付や、ホームページへの掲載等の周知を図ることで事業の推進を行いました。	A	今後も中小企業融資対策事業を推進し、経営の安定化が図られるよう努めます。					
105	産業振興課	II	2	(1)	3	勤労者退職金等共済掛金補助金交付事業の推進	国の退職金制度の加入促進のため、市が加入者を有する事業者に対し、掛け金の一部を助成することにより、男女ともに福利厚生環境の改善を図ります。	男女ともに福利厚生環境の改善が図られます。	利用件数が近年より多く、申請金額が予算額を超えてしまったため、令和元年度の利用状況を見て、予算額見直しについて検討しました。	勤労者退職金等共済掛金補助金交付事業を推進します。	男女性別に関係なく勤労者退職金等共済掛金補助金の利用促進を図るため、交付事業について、市ホームページへの関係資料の掲載や、パンフレット等の窓口備付などを通して周知を図り、福利厚生環境の改善に取り組みしました。 事業所数 19社 被共済者数 136名 交付金額 818,400円	A	今後も同事業を継続実施することで、福利厚生環境を整えるよう努めます。					
106	産業振興課	II	2	(1)	4	関係機関との連携の強化	関係機関との連携を強化します。	労働の場における男女共同参画の促進につながります。	関係機関に対し、セミナー等の協力を促します。	関係機関とのセミナー共催等を通して連携を強化します。	千葉県ジョブサポートセンターとの共催によるセミナー開催やハローワークをはじめとする関係機関との会議を通して情報共有化を図ることで、連携強化を図りました。 ・若年者向け就活基礎セミナー 開催回数 1回 参加者数 5人 ・中高年向け再就職支援セミナー&個別相談会 開催回数 1回 参加者数 27人 ・就職するまでの生活・就労に関する個別相談会 開催回数 5回 参加者数 計17人	A	今後も、関係機関との連携強化に努めます。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画(R3)	計画事業の実施状況(R3)	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言
107	オーガニックシティ推進課	II	2	(2)	1	労働基準法の母性保護規定に関する啓発	研修会・講習会等で情報提供します。	母性保護についての理解が得られます。	国・県などの動向に注視し、研修会や講習会などで配布できる関連資料を取り寄せ、様々な方法で情報提供ができるよう努めます。	各種研修会・講習会において、労働基準法の母性保護規定に関する分かりやすい内容のチラシ等を用意し、情報提供を行います。	研修会において、資料掲示等により情報提供に努めました。	A	引き続き研修会・講習会等で、情報提供に努めます。					
108	子育て支援課	II	2	(2)	1	働きながら出産・育児を望む女性への情報の提供	母子健康手帳の活用について周知します。(母子健康管理指導事項連絡カード)	働きながら育児をする女性の不安や悩みの解消につながる事が期待できます。	母子健康管理指導事項連絡カード等の情報提供に引き続き努めます。	就労妊婦に対し、妊娠届出時や妊婦訪問指導時に、母子健康管理指導事項連絡カードについてリーフレットを活用して周知します。 また、就労妊婦が参加しやすいように、プレマ講座(初産婦対象)及びママ広場(経産婦対象)を妊婦7~8ヶ月頃(産休に入る前後)に実施します。新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、オンラインの活用なども検討していきます。	・妊娠届出時面接において、母子健康手帳内に記載されている母子健康管理指導事項連絡カードについて周知をはかりました。 ・プレマ講座についてはオンラインでの受講も選択できるように、配慮しました。	A	・引き続き、母子健康管理指導事項連絡カードの周知を図ると共に、妊娠届出時面接において、全就労妊婦に対して予定日から算出した産前・産後休暇取得時期を伝えます。 ・オンラインのマタニティ講座についても継続実施していきます。					
109	オーガニックシティ推進課	III	1	(1)	1	家事・育児・介護に関する男女共同参画の浸透	男女共同参画フォーラムの内容に盛りこみます。	家庭生活での男女共同参画を促進できます。	家事・育児・介護に関する男女共同参画に關する男女共同参画に關して、男女共同参画フォーラムのテーマのひとつに盛り込むように、検討します。	家事・育児・介護に関する男女共同参画が促進につながる内容を、男女共同参画フォーラムのテーマとして盛り込めるよう検討します。メインテーマとして盛り込むことが難しい場合は、フォーラムの中で関連した話ができる講師とともに検討します。	第1回フォーラムにおいて男性の育児等に関する内容を取り込みました。	A	今後も分かりやすい内容で啓発に努めます。					
110	オーガニックシティ推進課	III	1	(1)	1	家事・育児・介護に関する男女共同参画の浸透	男女共同参画情報紙(広報ささらづ折込み)に記事を掲載します。	家庭生活での男女共同参画を促進できます。	家庭における男女共同参画の促進や固定的な男女の役割分担意識の是正につながる記事を男女共同参画情報紙に掲載できるように努めます。	家庭・育児・介護に関する男女共同参画に関する内容を、男女共同参画情報紙に掲載します。	紙面に記事を掲載しました。また、関連した各種情報を資料掲示等により提供しました。	A	情報紙の構成を工夫し、限られた紙面の中での情報提供に努めます。					
111	介護保険課	III	1	(1)	1	男女で参加できる家事・育児や在宅介護・看護のための講座・講習等の開催	家族が抱えてきた介護の不安等を解消すべく、介護制度の周知を促進します。	従来、在宅介護の主たる介護者は女性であったが、介護負担の大きさや重要性を鑑み、性別によらず介護に参加することを啓発することにより、地域住民あるいは家庭内における理解が得られます。	既存のパンフレット配布や地域における各種研修会等を実施するとともに、法改正による制度改正の周知にも努めます。	パンフレットの配布や地域における各種研修会等で介護保険制度の周知を行います。新型コロナウイルス対策として、研修会等のリモート会議を活用していきます。	パンフレットを作成し、窓口、地域包括支援センター、公民館に設置し介護保険の周知を進めて参りました。窓口においてはパンフレット等を用いて積極的に介護保険制度の紹介をすることができました。新型コロナウイルスの影響により研修会は行われておりません。	A	より地域におけるかかわりを強化するために包括支援センターの利用の呼びかけを徹底します。					
112	こども保育課	III	1	(1)	1	男女で参加できる家事・育児や在宅介護・看護のための講座・講習等の開催	「子育て支援センター・ゆりかもめ」において、父親の子育てへの積極的な参加を促します。	育児不安の解消や、父親の子育てへの積極的な参加を促します。	子育て支援センターにおいて、父親の子育てへの積極的な参加についての啓発や母親一人での「孤育て」になるケースに対する、アプローチを実施していきます。 子育て支援センターは子育て支援課の管轄となりますが、こども保育課の管轄である公立保育園においても保育講座、離乳食講座、公民館講座、子育て講座等で父親の積極的な子育て参加等を啓発しています。	「子育て支援センター・ゆりかもめ」において、相談や講習会等を実施しました。また、公立保育園主催の保育講座、離乳食講座を実施していきます。(保育講座)3回予定(離乳食講座)3回予定 保育園保護者を対象に子育て講演会を開催します。(子育て講演会)1回予定(公民館講座)5箇所予定	チラシにより積極的な参加を促し、保育園講座(2回)、離乳食講座(3回)を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により、子育て講演会、公民館講座等は、中止になりました。そのような状況下においても子育て世代への情報は新方法を模索し動画配信やZoomでの講座に参加する方法で、子育ての協働について啓蒙を行っています。	B	講座等を実施して、育児不安の解消や、父親の子育てへの積極的な参加を促した。コロナ禍での啓蒙活動について、模索していきます。	B	今後も、さらなる内容の充実にも努めるとともに、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、柔軟な対応を行い、子育てにおける協働を図ること。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
	公民館	Ⅲ	1	(1)	1	男性のための家事・育児講習等の開催 家事・育児講習等の開催	公民館で男性のための家事・育児講習等を開催します。	男性の生活の自立を促すとともに女性の社会参画が期待できます。	地域の中での男性の自主的活動の広がり求めに応じて対応していきます。	地域の実情に応じて市内公民館で開催します。								
113	西清川公民館	Ⅲ	1	(1)	1	「男の料理教室」の開催	料理の基礎をまなぶ不慣れた男性を対象に、料理教室を開催します。	家事の共同によって、家庭内で相互理解を深めることができます。	参加者を増やすため、移動研修を取り入れるなど工夫し、また、家族の健康についても考えることができようというアプローチを図ります。	年間5回の調理実習と1回の移動研修を予定しています。各回において季節毎の栄養価の高い食材の活用方法を学びます。また、地区文化祭において模擬店を出店し、教室の成果と達成感を伝えることができようように教室を実施します。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施しませんでした。	-	コロナ禍での開催について、模索していきます。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。		-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
114	桜井公民館	Ⅲ	1	(1)	1	「男の料理教室」の開催	男性の生活の自立を促すため、料理教室を開催します。	家事の共同によって、家庭内で相互理解を深めることができます。	主催事業からサークル化した団体の一つであり、現在は自主的な運営がされていますが、新規会員の獲得等に関して公民館として引き続き支援を行っていきます。	サークル一斉への掲載、問い合わせへの対応等、会員確保に関する支援を行います。	新型コロナウイルス感染症の影響で、サークル活動ができなかったため、満足な支援ができませんでした。	-	サークル活動が再開したら、できる支援を行っていきます。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。		-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
115	危機管理課	Ⅲ	1	(2)	1	女性の地域における防災活動等への参加促進	自主防災組織等の防災訓練や講習会での女性の積極的な参加を促します。	防災活動への女性の参加が促進できます。	女性でも気軽に参加しやすくなる内容や多様なライフスタイルを考慮した講習会や男性女性双方の視点に立った防災訓練の開催を検討し、防災活動に関わる女性の裾野を広げるとともに防災意識の高揚を図ります。	木更津市自主防災実務者講習会（千葉県災害対策コーディネーター養成講座）を1回開催し、女性を含む地域の防災リーダーを育成し、地域防災力の向上を図ります。また、女性の防災活動の必要性などの啓蒙も含め市内の自主防災組織等が行う防災訓練や講習会に職員を派遣し自主防災活動を支援します。	令和3年度の木更津市自主防災実務者講習会（千葉県災害対策コーディネーター養成講座）は新型コロナウイルス感染症拡大により、中止となりました。また、木更津市防災訓練を11月28日に実施し災害対応能力の向上を図りました。さらに、自主防災組織等が主催する防災訓練や講習会に職員を派遣し、訓練等の支援を行いました。	B	新型コロナウイルス等の影響により、中止となったものもありましたが、概ね予定通り実施することができました。近年の災害等により、市民の防災意識が高まっていることから、今年度についても内容を精査し、実施していく予定です。	A	今後も、さらなる内容の充実にも努めるとともに、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、柔軟な対応を行い、女性の防災活動等への参加促進を図ること。			2次評価を踏まえて取り組むこと。
116	生涯学習課	Ⅲ	1	(2)	1	女性の地域やボランティア団体代表への就任促進	各種団体の代表者として、性別にとられず、有能な人物を代表者として選出できる社会教育施策を推進します。	地域活動や奉仕活動を行う団体に女性が積極的に参加できる環境づくりを行うことにより女性の社会参画が促進されます。	引き続き、関係団体、機関の代表者の人選については、性別にとられない人選の働きかけを行います。	各種団体に対して適切な助言、指導に努めます。	審議会等の委員選出に対して性別にとられないこと、有能な方を選出いただくよう各関係団体へ助言しました。	A	今後も、性別にとられず、適切な助言ができるような人選を行います。					
117	生涯学習課	Ⅲ	1	(2)	1	男性の地域活動への参加機会の拡大促進	地域で活動する男性（特に父親）が社会教育施設や地域行事に積極的に参加できるような体制づくりをします。	男性の地域活動への参加を促進することにより、男性も生活の場である地域社会に参画することが期待されます。	地域活動への参加、学習機会を求めている男性に対して、引き続き丁寧に助言します。	社会教育機関で実施されている学習機会の把握に努め、求めに応じて男性の地域活動・学習機会への参加を推進します。	地域で活動する男性が社会教育施設や地域行事に積極的に参加できるような活動について、各公民館事業などの情報を提供しました。	A	今後も、必要に応じた情報提供に努めます。					
	公民館	Ⅲ	1	(2)	1	公民館ボランティア活動の促進	各公民館で地域課題の解決に向けた事業に取り組む中で、男女の区別なく地域活動に積極的に取り組む人材を育成していきます。	男女共同参画の視点に立って、継続的学習を行う中で、男女平等意識を高めます。	地域の実情に応じて市内共通の課題に取り組む中で、市民参画による運営によって市民力が向上するよう取り組めます。	各地区で地域課題の解決に向けた事業に取り組む中で、男女の区別なく地域活動に積極的に取り組む人材を育成していきます。								
118	中央公民館	Ⅲ	1	(2)	1	公民館ボランティア活動の促進	市内の全公民館で、地域課題の一つである健康に関する事業に取り組む、継続的学習を行う中で、男女の区別なく地域活動に積極的に取り組む人材を育成していきます。	男女共同参画の視点に立って、継続的学習を行う中で、男女平等意識を高めます。	地域のカフェという機会を強めるために、地域住民であるスタッフの自主的な運営へ移行します。	地域住民を対象としたコミュニティカフェを開催するとともに、男女共同参画の視点を持ち、コミュニティカフェと役員会を実施していきます。コロナウイルスに関して地域の感染状況をしながら、感染防止対策を取りながら、可能な範囲で取り組めます。9月以降月1回開催（年7回）対象 地区住民（成人）20人以上	感染対策に十分留意しながら、地域住民を対象としたコミュニティカフェを実施しました。地域の制度ボランティアなどスタッフによる運営で、コロナによる孤立やコミュニケーションの不足を将来の健康課題と捉え、情勢に合わせた形態で継続しました。4月から3月、計12回を実施地区住民のべ111名が参加	A	今後も、地域からの人材発掘及び育成を図っていききたい。ボランティアの育成については、内容・方法ともに検討・見直しをしていきたい。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施的方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
119	岩根西公民館	III	1	(2)	1	公民館ボランティア活動の促進	公民館支援ボランティアを募集し、公民館活動の充実を図ります。	男女共同参画の視点に立って、男女平等意識を高めます。	自らの申し出で花壇に花を植えて整備していただくなど、自発的なボランティア活動がありましたので、今後の継続的な活動に繋げていきます。また、他のボランティア充実に向けた呼びかけも積極的に行っていきます。	コロナ禍のため、できることが限られますが、花壇整備以外に今年度予定している通学合宿ボランティア、文化祭ボランティアなど、比較的大きな行事においても男女の区別なく、支援ボランティアの充実に努めます。	R2年度より引き続き公民館利用者の方が自発的に公民館の花壇に花を植え、整備を行ってくれました。 なお、新型コロナウイルス感染症の拡大により、通学合宿や文化祭が中止になったことに伴い、各ボランティア活動も中止になりました。	B	公民館利用者の自発的な申し出により、花壇に花を植えて整備していただくなど、活動自体に継続性が見えてきたと思われるので、更に活動の幅を広げるよう、働きかけていきたいと思います。	B	今後は、行事等が中止になった場合も含めて、ボランティア活動が広域的なものとなるよう努めるとともに、継続的なボランティア活動により公民館活動の充実を図ること。	本事業については行事等が中止になった場合の代替策が不十分であるためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	III	1	(2)	1	幅広い年齢層に応じた各種学級・講座の開催	各公民館で幅広い年齢層に応じた各種学級・講座を開催します。	男女共同参画の視点に立って、男女平等意識や人権意識を高めます。	地域の実情に応じて、幅広い年齢層に応じた事業に取り組みます。	男女共同参画の視点を持ち、地区住民を対象として、各公民館で幅広い年齢層に応じた各種講座を開催します。								
120	中央公民館	III	1	(2)	1	幅広い年齢層に応じた各種学級・講座の開催	幅広い年齢層に応じた各種学級・講座を開催します。	各種学級・講座を開催する中で、男女共同参画に対する意識を高めることができます。	地域の課題に応じて、引き続き幅広い年齢層に応じた事業に取り組みます。	駅に近い利点を活かして、男女共同参画の視点を持った公民館入門事業を開講します。今年度は特にコロナ禍への対応とあわせて若年層の利用促進を見据え、サークル体験会のインターネット中継を年1回実施します。対象 サークル活動に関心がある成人 市民10名	今年度もコロナ禍に対応し、多様な主体が性差や年齢を超えて公民館活動へ参画する新しい機会の提供として、Zoom体験会を実施、オンラインでの多様な参加を促すことができました。	B	アフターコロナを見据え、地域の課題に応じ、男女共同参画の視点に立った学級・講座を実施していきたい。	A	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	予定通り事業が実施できたことからA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	III	1	(2)	1	地域総合型スポーツクラブへの支援	各公民館で地域総合型スポーツクラブを求めに応じて支援します。	地域で活動をする中で、男女共同参画に対する意識を高めることができます。	男女共同参画の視点に立ち、地域の誰もが参加できる場づくりに努めます。	令和元年度末に、公民館主催事業としての取り組みは終了しました。								
	公民館	III	1	(2)	1	地域コミュニティ活動の拠点としての公民館の活用促進	各公民館で市民の自己啓発と地域コミュニティの形成を支援する幅広い公民館活動を促進します。	地域活動の拠点である公民館で活動をする中で、男女共同参画の重要性を認識し、意識を高めることができます。	地域の実情に応じて地域の各団体等と連携・協力し、より改善するよう努めます。	公民館を拠点に、地域の実情に応じてさまざまな事業等を開催します。								
121	中央公民館	III	1	(2)	1	「中央コミュニティカフェ」の実施	コミュニティカフェを手法として、居場所づくり、健康維持増進、認知症予防等を図ります。	地域の中の公民館を拠点に、誰もが気軽に立ち寄り、話すことのできる場づくりを通して交流を深めることができます。	地域のカフェという意味合いを強めるために、地域住民であるスタッフの自主的な運営へ移行します。	地域住民を対象としたコミュニティカフェを開催するとともに、男女共同参画の視点を持ち、コミュニティカフェ役員会を実施していきます。コロナウイルスに関する地域の感染状況を見ながら、感染防止対策を取りながら、可能な範囲で取り組みます。9月以降月1回開催（年7回） 対象 地区住民(成人)20人以上	感染対策に十分留意しながら、地域住民を対象としたコミュニティカフェを実施しました。コロナによる孤立やコミュニケーションの不足を将来の健康課題と捉え、情勢に対応した形態で継続しました。 4月から3月、計12回を実施 地区住民のべ111名が参加	A	引き続き、カフェスタッフとして地域からの人材掘及及び育成を図っていきます。高齢者の参加が多くなっているため、幅広い参加を取組むための方法を検討していきたい。					
122	市民活動支援課	III	1	(2)	1	市民活動支援事業の推進	市民活動支援センターを拠点として、男女ともに地域における市民活動への参加を促進し、地域自治によるまちづくりを推進します。	市民活動支援センターを拠点に多種多様な団体が活動をしており、男女ともに参加しやすく、来館しやすいセンターとして整備いたします。	市民活動支援センターから3年以上経過しており、来館者数及び市民活動支援センターの登録団体も増加し、更に市民活動を活性化させるため、登録団体のPR方法やボランティア募集について指定管理者と協議します。	市民活動の活発化させるため、市民活動支援センターにおいて、新たなSNSを導入し幅広いPRの実施や管内のレイアウト変更による来館しやすい環境の整備、市民活動参加の契機となる自主事業を実施しました。	B	新型コロナウイルス感染症による影響もあり、活動の停滞が見られたため、引き続き、情報発信、自主事業の実施等に取り組めます。	A	今後も、さらなるPR活動の充実にも努めるとともに、さまざまな媒体を活用した募集を行うなど、市民活動支援事業の推進を図ること。	本事業については当初の目的を十分に達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
123	オーガニックシティ推進課	III	1	(3)	1	市民の国際理解の促進と情報提供	木更津市国際交流協会へ情報提供等支援を行います。	市民の国際理解が深まります。	木更津市国際交流協会の事務局として情報提供等の支援を引き続き行い、市民の国際理解が深まるよう努めます。	運営委員会で情報共有とはがきつうしん・メールつうしんを積極的に活用し、木更津市国際交流協会へ年間を通じた情報提供等の支援を行います。	国際交流協会の会員宛に発送しているがきつうしん・メールつうしんを活用し、事業イベントの案内を行ったほか、合わせて国際に関するコラムを毎月発信し、市民の国際理解の促進に寄与しました。	A	市民の国際理解を深めるには、地道な取り組みが必要であることから、今後も引き続き情報提供等に努めます。					
124	オーガニックシティ推進課	III	1	(3)	1	市民の国際理解の促進と情報提供	市ホームページに記事を掲載します。	市民の国際理解が深まります。	市ホームページに国際理解に関する情報を引き続き掲載し、掲載情報の充実にも努めます。	市ホームページに国際理解に関する情報を迅速かつ分かりやすく掲載します。	市ホームページを随時更新し、国際交流に関する情報を掲載しました。また、新型コロナウイルスに関する情報を英語とやさしい日本語で提供し、外国人市民にも役立つホームページ作りにも努めました。	A	今後も情報を迅速に分かりやすく掲載します。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の観点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言	
125	まなび支援センター	Ⅲ	1	(3)	1	学校における国際理解教育の推進	異文化交流体験等の国際理解教育を支援します。	ALTや諸外国の方のふれあいを通じて、国際理解を推進することができま。	異文化交流・体験の機会を増やしているよう、交流活動等の情報提供を行っていきます。	国際交流集会等を通して国際理解教育を推進します。	9月に富来小学校と東清小学校にて実施されたワールドフェスティバルにALT23名が参加しました。身近なSDGsについての発表やそれぞれの国や文化の紹介を行い、交流しました。	A	さらなる内容の充実と実施された取り組みを情報発信することにより、国際理解教育の充実を図ります。						
126	まなび支援センター	Ⅲ	1	(3)	1	学校における国際理解教育の推進	市立小中学校に外国語指導助手(ALT)を配置し、様々な国の文化にふれる機会を促進します。	ALTとのふれあいを通じて、国際理解を推進することができます。	ALTの配置を増やしALTとの触れ合いの場を増やします。より効果的にALTを活用してもらえよう、学校との連携を図ります。	教育活動全体を通して、ALTを積極的に活用し、コミュニケーション能力の育成と、国際理解教育を推進します。	小学校の外国語活動・外国語科の授業に100%ALTが入れるよう配置しました。ALTの積極的活用を促し、コミュニケーションスキルの育成に努めました。	B	さらなる適正配置、ALTの効果的活用が促進されるよう働きかけます。	A	今後も、活動内容の充実とともに、国際理解教育の推進に努めること。	本事業については当初の目的を十分に達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
127	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	1	(3)	1	姉妹都市をはじめとする海外都市との相互交流の推進	姉妹都市オーシャンサイド市をはじめとする海外都市との情報交換します。	市民の国際理解が深まり、相互交流の推進となります。	海外都市との相互交流が深まるよう情報交換の充実を図ります。	姉妹都市や友好都市等との交流に関する情報交換を行います。	新たにベトナム・ダナン市と友好都市締結をするなど、各友好都市と様々な交流が進むよう情報交換に努めました。	A	各都市との交流に対する温度差があることから、今後も緊密に情報交換を行っていきます。						
128	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	1	(3)	1	姉妹都市をはじめとする海外都市との相互交流の推進	市ホームページをはじめとする海外都市の情報を公開します。	市民の国際理解が深まり、相互交流の推進となります。	市ホームページで姉妹都市等の情報を引き続き分かりやすく掲載し、内容の充実を図ります。	姉妹都市や友好都市との交流についての情報を迅速かつ分かりやすく掲載します。	市ホームページを随時更新し、オーシャンサイド市との確認書の締結について等、海外都市との交流を迅速且つ分かりやすく情報掲載に努めました。	A	今後も各都市と緊密に情報交換を行っていきます。						
129	観光振興課	Ⅲ	1	(3)	1	外国人観光客のための外国語表示・標識の設置の促進	外国人観光客が、分かりやすく観光できるために、観光案内板の改修など外国語表示の充実を図り、外国人観光客の誘致促進を図ります。	外国人観光客が、分かりやすく観光案内板の改修など外国語表示の充実を図ります。	JNTO外国人観光案内所所長が、外国人観光客の誘致促進を図ります。	引き続き「JNTO外国人観光案内所所長が、外国人観光客の誘致促進を図ります。	引き続き「JNTO外国人観光案内所所長が、外国人観光客の誘致促進を図ります。	引き続き「JNTO外国人観光案内所所長が、外国人観光客の誘致促進を図ります。	B	引き続き観光関連事業者と連携し、積極的な情報発信を行っていきます。	B	JNTO認定外国人観光案内所の認定を受けることはインバウンド誘致促進につながる有効な取組のため、観光案内所の機能充実と並行して取り組む必要があるためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
130	観光振興課	Ⅲ	1	(3)	1	外国語版観光ガイド等の作成	外国語版観光ガイド等を作成し、本市来訪の外国人観光客に配布することにより、利便性の向上及び国際会議観光都市としての受け入れ体制の整備により、国際会議等の顧客誘致の推進を図ります。	外国人観光客の利便性が向上し、国際会議等に参加する顧客の増加が期待され、国際理解と交流の推進となります。	外国語版観光ガイドの作成状況を適切に見極め、修正・増刷について検討してまいります。	次年度開催予定の東京オリンピック・パラリンピック競技大会や今後のインバウンド市場の状況を鑑み、訪れた外国人観光客の利便性を考慮したパンフレットの作成を検討してまいります。	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、外国人の入国が制限されていたことから、外国語版観光ガイドマップの作成は見送りました。	C	新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、外国語版観光ガイドマップを作成する時期を検討します。	-	今後は、新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、外国語版観光ガイドマップの作成の是非について改めて検討を行うこと。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る状況の変化に基づく判断であるため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
131	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	1	(3)	2	各種案内板等の外国語表示・標識の設置の促進	市設置の各種案内板に、英語表記をすよう要望します。	外国人にも暮らしやすい環境となります。	各課が自発的に外国語案内板の作成に取り組みます。	各課が自発的に外国語案内板の作成に取り組みます。	外国人市民のための情報提供ガイドラインを策定し、その中で各課の役割として、関係各課に働きかけを行いました。	B	ガイドラインの定着を目指し、今後も各課に働きかけを行います。	B	各課が自発的に外国語案内板の作成に取り組みますよう、ガイドラインの周知等の積極的な働きかけに努めること。	B	幅広く施設内の掲示物等に外国語表記を盛り込むためには、さらなる全庁的な要望の洗い出しが必要のためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
132	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	1	(3)	2	各種案内板等の外国語表示・標識の設置の促進	市の施設(庁内掲示を含む)を外国人にもわかるよう表示をすよう要望します。	外国人にも暮らしやすい環境となります。	各課が自発的に市の施設(庁内掲示を含む)を外国人にもわかる表示の設置に取り組みます。	各課が自発的に市の施設(庁内掲示を含む)を外国人にもわかる表示の設置に取り組みます。	外国人市民のための情報提供ガイドラインを策定し、その中で各課の役割として、関係各課に働きかけを行いました。	A	ガイドラインの定着を目指し、今後も各課に働きかけを行います。						
133	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	1	(3)	2	外国語版による各種情報の提供	ホームページに多言語の生活ガイドを掲載します。	外国人にも暮らしやすい環境とするための手助けとなります。	外国人への情報提供の手段として、ホームページ内「在住外国人向け情報提供ページ」の内容の拡充を図り、各課等にも掲載内容について検討いただくよう働きかけを行います。	各課等と協力し、在住外国人向け情報提供ページの内容拡充を図ります。	外国人市民向けの情報提供ページを作成し、各種情報(手続き関係、相談、新型コロナウイルス感染症の情報等)を掲載しました。また外国人市民のための情報提供ガイドラインにホームページについての内容を掲載し、各課において英語ややさしい日本語で掲載する情報がある場合には、様式に入力し提出いただくよう環境を整えました。	A	更新作業には、各課の協力なしにはできないことから引き続き情報発信についての働きかけを行います。						

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言
134	子育て支援課	Ⅲ	1	(3)	2	在宅外国人の育児支援 外国人用の母子健康手帳の配付をします。	外国籍の人の、出産・子育てについて悩みや不安解消につながる事が期待できます。	外国語版母子手帳のない国の場合、外国語母子手帳の確保に限りがあるため、英語版を多用して対処に努めます。	妊婦届出時、外国語版母子健康手帳（英語、インドネシア語、スペイン語、ハンガリー語、中国語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、ベトナム語）を必要に応じ配布し、相談に応じます。 不安がある外国籍の方には、外国語対応可能な相談員がいる、児童家庭支援センター「ファミリーセンターヴィオラ」を紹介します。	・英語に翻訳した妊婦届出書を作成し、英語版の方が申請しやすいよう配慮しました。 ・必要に応じ外国語版母子健康手帳を発行すると共に、タブレット、ポケトークなどの翻訳ツールを使い対応しました。	A	・英語に翻訳した妊婦届出書を活用していきます。 ・R3年度はファミリー・センター・ヴィオラを紹介するケースが生じなかったが、引き続き連携をはかり、共に個々に応じた支援を行います。					
135	健康推進課	Ⅲ	1	(3)	2	在宅外国人の育児支援 乳幼児健康診査を実施します。	外国籍の人の、出産・子育てについて悩みや不安解消につながる事が期待できます。	多国籍の人が安心して健診を受けることができ、子育ての不安や悩みが軽減、解決できるような支援体制の整備に努めます。	乳幼児健診は、感染状況を踏まえ個別健診と集団健診を併用して実施します。保護者が安心して受診できるように、問診票記載への介助や英語版の通知文および問診票を使用するなど個別支援に努めます。	多国籍の人には、英語版の乳幼児健診の案内文および問診票を活用したり、問診票の記載を介助するなど個別に対応しました。	A	今年度は英語版の問診票等の活用で対応が出来ましたが、今後はより多様なニーズに対応できるよう、他機関との連携や通訳アプリの活用を図っていきます。					
136	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	2	(1)	1	ワーク・ライフ・バランス促進のための啓発	研修会・講習会等で情報提供をします。	仕事・家庭生活・地域活動の調和のとれた社会環境づくりにつながります。	各種研修会・講習会において、ワーク・ライフ・バランス促進に関して、分かりやすい内容のチラシ等を用意し、情報提供を行います。	第1回フォーラムにおいてワーク・ライフ・バランスの促進に関して情報提供を行いました。	A	今後も情報提供による啓発に努めます。					
137	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	2	(1)	1	ワーク・ライフ・バランス促進のための啓発	男女共同参画情報紙（広報ささらづ折り返し）へ掲載します。	仕事・家庭生活・地域活動の調和のとれた社会環境づくりにつながります。	ワーク・ライフ・バランスの促進に関する記事を、掲載内容やレイアウトに配慮し男女共同参画情報紙に掲載を行います。	男女共同参画情報紙に記事を掲載しました。また、関連した各種情報を資料掲示等により提供しました。	A	情報紙に記事を掲載しました。市面の構成を工夫し、より分かりやすい表現で掲載するよう努めます。					
138	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	2	(1)	1	ワーク・ライフ・バランス促進のための啓発	男女共同参画フォーラムの内容に盛りこみます。	仕事・家庭生活・地域活動の調和のとれた社会環境づくりにつながります。	ワーク・ライフ・バランスの促進に関して、男女共同参画フォーラムのテーマのひとつに盛り込めるように、検討します。	第1回フォーラムにおいて関連する内容を盛り込みました。	A	フォーラムのテーマとして盛り込むとともに、更なる内容の充実を努めます。					
139	こども保育課	Ⅲ	2	(2)	1	育児・介護支援サービス情報の提供	保育園入園や子育てに関する情報をホームページや情報紙により提供します。	保育園の入園情報や子育て情報が容易に入手できるようになります。	保育園の入園や子育てに関する情報について掲載しているホームページの更新、入園案内の際に配布する「保育施設入園のご案内」の内容の充実を図ります。	保育園入園案内及びホームページの内容の見直しをしました。	B	子育てに関して詳しく分かりやすい保育園入園案内やホームページになるよう検索していきます。	B	今後はホームページの更新をはじめ、情報紙やきさらづぽ口モチャンネルなどさまざまな媒体により情報提供に努めること。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
140	介護保険課	Ⅲ	2	(2)	1	育児・介護支援サービス情報の提供	高齢者支援や介護保険に関する情報をホームページや広報により提供します。	情報を提供することにより、年齢や性別にかかわらずに制度並びに支援の内容を広く周知することが期待できます。	高齢者支援サービスや介護保険に関する情報を引き続きホームページ等により提供するとともに、関連するパンフレットやチラシなどを窓口や各公民館等で配布に努めます。	ホームページ等において、制度の変更点や見やすいレイアウトに変更する等の取り組みが定期的にできました。	A	定期的にホームページの見直しを行い、次年度以降のパンフレット内容の確認も随時行って参ります。					
141	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	2	(2)	1	育児・介護休業制度の普及・啓発	研修会・講習会等で情報を提供します。	男性の育児・介護休業取得者の増加が期待できます。	研修会・講習会等において、育児・介護休業制度について、情報提供を行うため、配布するチラシ等の内容の充実を検討します。	各種研修会・講習会において、育児・介護休業制度に関する内容のチラシ等を用意し、情報提供を行います。	A	引き続き研修会・講習会等で、情報提供に努めます。					
142	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	2	(2)	1	男性の育児介護休業取得促進のための啓発	男女共同参画情報紙（広報ささらづ折り返し）へ掲載します。	男性の育児・介護休業取得者の増加が期待できます。	男性の育児介護休業取得促進に関する記事を男女共同参画情報紙に掲載できるように努めます。	フォーラムのテーマとして盛り込むとともに、HPやSNSを活用して情報提供を行いました。	B	今後は記事のバランスを考慮し啓発を進めていきます。	B	今後はホームページ更新を含めた情報発信の充実や、男性の育児介護休業取得の促進を図ること。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	施策の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の観点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
143	オーガニクシテイ推進課	Ⅲ	2	(2)	1	男性の育児・介護休業取得促進のための啓発	研修会・講習会等で情報提供します。	男性の育児・介護休業取得者の増加が期待できます。	研修会・講習会等において、男性の育児休業取得促進について、情報提供を行うため、配布するチラシ等の内容の充実を検討します。	各種研修会・講習会において、男性の育児休業取得促進に関して、分かりやすい内容のチラシ等を用意し、情報提供を行います。	研修会等において、資料掲示等により情報提供に努めました。	A	引き続き研修会・講習会等で、情報提供に努めます。					
144	シティプロモーション課	Ⅲ	2	(2)	1	ICTを活用した子育て世代女性支援	ICTを活用した子育て支援、キャリアアップ支援等を行うサイトの運用を通じ、子育てしながら働きやすい環境づくりを促進し、女性の社会参加・社会進出を進めます。	子育て世代女性の社会参加・再就職の促進に寄与します。	「きさらづ働くママ応援サイト」について、市ホームページ、らづナビ、市ホームページ、らづナビ、SNSなど様々な媒体を活用し、存在の周知またアクセス数の向上を目指します。	「きさらづ働くママ応援サイト」について、市ホームページ等からサイトの周知やアクセス数の向上を図りました。令和4年1月末日をもって本サイトが終了となったため、以降の子育て関連情報は市ホームページの「子育て応援サイト」から発信しました。	「きさらづ働くママ応援サイト」について、市ホームページ等からサイトの周知やアクセス数の向上を図りました。令和4年1月末日をもって本サイトが終了となったため、以降の子育て関連情報は市ホームページの「子育て応援サイト」から発信しました。	B	現在の情報発信方法は、情報を求める人がページに訪問する受動的な方法になっているため、庁内各課と連携した能動的な情報発信に努める必要があると考えます。	B	市ホームページ、らづナビ、SNSなど様々な媒体を活用し、更新頻度や子育て世代の女性に対する就労支援についての内容の充実にも努め、アクセス数を向上させ、有効なツールとして活用できるように、今後も周知等に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
145	介護保険課	Ⅲ	2	(2)	2	介護支援サービスの推進	身近な日常生活圏域に密着した介護サービスの拠点となる施設を整備充実させ、利用者ニーズにあった介護サービスの充実を図ります。	男女ともに住み慣れた地域で介護サービスを受けることにより、より安心して暮らすことが期待できます。	高齢者が介護を要する状態になっても、できる限り住み慣れた地域で生活することができるよう、引き続き地域密着型サービスの充実を図ります。	地域に根ざし、ニーズに合った地域密着型の介護施設の整備のため、小規模多機能型居宅介護、認知症高齢者グループホームの整備事業者を選定します。	介護施設整備事業者を選定するため公募手続きを実施し、特別養護老人ホーム及び認知症高齢者グループホームそれぞれの整備事業者を選定しました。	A	予定通り施設を開設できるよう、引き続き選定事業者と連携を図って参ります。					
146	障がい福祉課	Ⅲ	2	(2)	2	介護支援サービスの推進	介護を必要とする障がい者に対して、障がいの程度に応じて介護支援サービス等を実施します。	介護支援サービスの推進を通じ、介護者の負担軽減が図れます。	各個人の障がい特性に応じた介護に係る障がい福祉サービス支給に努めます。	法に基づき、障がい程度に応じ介護給付費を支給します。	法に基づき、537人に対して介護給付費を支給決定をしました。	A	実績から、各種障害福祉サービスを支給し、障がい者の自立及び介護者の支援をしました。					
147	こども保育課	Ⅲ	2	(2)	2	多様化する保育ニーズへの対応	公立及び私立保育園において、乳児保育、障がい保育、延長保育、一時保育、休日保育等を実施するとともに、保育園入園待機児童の発生防止を図るため、民間事業者による保育園の建設を促進し、保育サービスの向上を図ります。	多様な保育ニーズに的確に対応できます。	私立幼稚園1園の認定こども園移行に伴う施設整備に対して補助を実施し、待機児童の解消に努めます。保育サービスの向上に向け今後も継続していきます。	令和3年度中の小規模保育事業所の新設に向けて、民間事業者と連携を図ります。	令和3年8月に、こころのつぼみ保育園が開設されました。令和4年4月から、中郷保育園、久津間保育園の民営化及びぶすくろくエッジ保育園アクアゲート、オーキッド千栄保育園、ソフィアキッズ保育園コスモ、ソフィアキッズ保育園オーラを開設するため、民間事業者と連携を図りました。	A	民間事業者と連携を図り、多様化する保育ニーズへの対応しました。					
148	こども保育課	Ⅲ	2	(2)	2	学童保育(放課後児童健全育成事業)への支援	市内の小中学校等に在籍する児童で、下校後家庭において監視する者がいない児童を保育する事業者に対し、補助金を交付し、児童の健全育成を図ります。	留守家庭の子育てを行うことにより、多様化する生活への対応となります。	令和2年4月に全学区において学童クラブが開所されました。学童クラブの活動の支援とともに、ニーズの把握に努めます。	市内の学童保育事業者の活動を支援(補助金を交付)します。	放課後児童健全育成事業者に補助金を交付し、放課後学童クラブの運営を支援しました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る物品供給を実施しました。	A	放課後学童クラブを支援することで、安定的な運営が図られました。引き続き児童の健全育成を図ると共に、留守家庭の子育てを支援していきます。					
149	オーガニクシテイ推進課	Ⅳ	1	(1)	1	性と生殖に関する尊厳性と健康についての啓発	男女共同参画情報紙(広報きさらづ折込み)へ掲載します。	性と生殖に関する尊厳性や健康への理解が深められます。	性と生殖に関する尊厳性と健康に関する啓発性に関する啓発性や健康への理解が深められます。	性と生殖に関する尊厳性と健康の啓発となる記事の掲載に取り組みます。	限られた紙面の中で「性と生殖に関する尊厳性と健康」に関する記事は掲載できませんでしたが、資料掲示等の方法により情報の提供に努めました。	B	来年度以降の男女共同参画情報紙へ掲載できるように努め、引き続き情報提供等による啓発に取り組みます。	B	今後も広報紙だけでなく、市報紙やSNS等さまざまな媒体の活用も含めて効果的な情報提供等に努めること。	広報紙以外の方法を用いて情報提供等を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画(R3)	計画事業の実施状況(R3)	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・ 問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言	
150	オーガニクンティ推進課	IV	1	(1)	1	性と生殖に関する啓発性や健康への健康について	研修会・講習会等で情報提供します。	性と生殖に関する啓発性や健康への理解が深められます。	研修会・講習会等において、性と生殖に関する啓発性や健康についての、情報提供を行うため、配布するチラシ等の内容の充実を検討します。	各種研修会・講習会において、性と生殖に関する啓発性や健康に関して、分かりやすい内容のチラシ等を用意し、情報提供を行います。	研修会等で情報提供をしました。また、関連した各種情報を資料掲示等により提供しました。	A	引き続き研修会・講習会等で、情報提供に努めます。						
151	子育て支援課	IV	1	(1)	2	妊娠・出産における健康の支援	母子手帳発行にあわせ、妊娠中の体調の変化や食事についての健康相談を全数実施します。	妊産婦の健康についての相談等を受けることで、悩みや不安解消につながる事が期待できます。	個別支援プランの作成の、妊婦の食事のアンケートの評価をし、保健指導につなげていきます。母子保健コーディネーターの研修体制の充実にも努めます。	母子保健コーディネーターの保健指導の充実を図り、必要に応じて子ども家庭担当、健康推進課等と連携し、切れ目のない支援を行います。母子健康手帳交付時の資料、フードモデル等、指導教材を見直し、効果的な保健指導を実施します。また、父用資料の活用や父の来所があった場合は妊婦疑似体験ジャケットの着用を通して、父への子育ての指導も行います。	・母子手帳発行時に妊娠中の体調の変化に合わせた栄養指導を実施しました。妊娠初期のつわり症状もみられやすい時期であり、有効な保健指導を展開するために、妊娠中期での栄養に関するアプローチが必要です。	A	・妊娠期からの家族ぐるみで基本的な生活習慣確立にむけて栄養指導の強化をはかるため、マタニティ教室「栄養補給」をモデル事業として実施します。						
152	健康推進課	IV	1	(1)	2	女性特有のがん予防の推進	乳がん・子宮がん予防のための検診や子宮頸がん予防ワクチンについて周知します。	女性特有のがんの早期発見・予防が図られます。	個別の受診勧奨を継続実施し、レディースがん検診の回数増加、申込み期間の延長などを行い、受診者増を図ります。また、子宮頸がん予防ワクチン接種については、情勢に応じた情報提供をします。	受診勧奨の個別通知の継続実施。乳がん、子宮頸がん検診同時実施日を増やし、受診環境を改善します。同時実施3回(1回増)。子宮がん検診集団2回、個別通年実施。乳がん検診延24回。検診時に乳がん自己検診法の周知を行います。子宮頸がん予防ワクチンによる感染の予防について、広報紙やホームページ、また検診時等での周知を図ります。	レディースがん検診日を令和2年度から3回に増やして実施しました。また、個別受診勧奨や乳房自己検診啓発を継続実施しました。乳がん検診については、検診精度向上のため、40歳代の偶数年齢及び41歳に、新たに個別検診でのマンモグラフィ検査を二方向撮影で実施しました。また、子宮頸がん予防ワクチンによる感染の予防について、予防接種の積極的勧奨が再開されたことについて広報紙やホームページでの周知を図りました。	A	令和2年度は新型コロナウイルス感染症による受診控えにより受診者数が減少しましたが、昨年実績を上回り、例年並みにになりました。今後もコロナ禍でも受診する必要性を周知し、安心して受診できるような環境を提供していきます。						
153	障がい福祉課	IV	1	(2)	1	障害者総合支援法に基づく自立を支援する各種事業の実施	平成25年度施行された障害者総合支援法に基づき、各種事業を実施します。	補装具給付事業、日常生活用具給付事業などを通じ、障がい者の自立を支援することができま。	補装具等を給付するにあたり受給者一人一人の特性にあった支給ができるよう認定審査に努めます。	法に基づき、補装具やストマ等に依る費用を支給します。	法に基づき、各種障害福祉サービスを支給いたしました。 ・補装具給付事業(車椅子、補聴器等)251件 ・日常生活用具給付事業(ストマ用具等)3,839件	A	補装具給付事業、日常生活給付事業を通じ、障がい者の自立を支援しました。						
154	高齢者福祉課	IV	1	(2)	1	介護予防教室の開催	高齢者ができる限り介護を受けずに健康で生き生きとした生活を送れるように支援します。	男女ともに介護予防への積極的な参加を促します。	男女ともに、介護予防教室への積極的な参加を促し、引き続き各種介護予防教室の開催に努めます。	広報紙・ホームページ(イベントカレンダー)に掲載し、各種介護予防教室を開催します。 ・自立生活体操 年間390回開催予定	各種介護予防教室を開催しましたが、感染症対策のため開催回数は予定より減少しました。そのため、自宅でもできる簡単な介護予防運動のチラシやポイント指導のチラシを配布しました。 ・自立生活体操 年間339回開催 ※感染症対策のため約1カ月休止 ・高齢者の食と運動の元気アップ教室 年間8コース(1コース2回ずつ)開催	B	やむを得ない状況とはいえ、開催実績が上げられませんでした。代替案として工夫して取り組むことができたので、今後も経験を生かし健康で生き生きとした生活が送れるよう支援をしていきます。	B	今後も、さらなる内容の充実にも努めるとともに、感染防止に配慮した開催方法やオンラインサービスの活用など、柔軟な対応を行い開催に努めること。	B	新型コロナウイルス感染症の影響を受けたにも関わらず、計画の半分以上は開催できたことからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	IV	1	(2)	1	高齢者の自立支援のための学級開催	各公民館で、高齢者の生きがいづくりや健康管理を進めるとともに、自主的な活動を支援するため、高齢者学級を開催します。	地域における高齢者の自立支援のための学習活動を支援するとともに、男女共同参画の意識を高めることができます。	活動を通して男女共同参画について理解を深め、高齢者の自立支援に努めます。	各公民館で開催します。									

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言	
155	中郷公民館	IV	1	(2)	1	中郷高齢者学級の開催	高齢者学級を開催し、高齢者の生きがいづくりや健康管理を進めるとともに、自主的な活動を支援します。	高齢者の生きがいづくり仲間作りを推進し、自立を目指します。	女性は、農作業等普段の生活の中では男性と同様の活躍を期待される反面、家事は女性の負担が大きい年代なので、その意識改革に努めます。	「中郷みのり学級」を開催、定期的にかかわりを持つ中で、男女共同参画について考える機会を作ります。	B	全体的に参加者が少ないので、もう少し興味を惹くような内容を考える必要があると思いました。	－	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	－	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
156	富来田公民館	IV	1	(2)	1	活き生きアップの開催	老後を安心して暮らせるように、料理経験の浅い男性を対象として、基礎的な調理技術を習得し独居に備えるような支援体制づくりに役立ちます。	高齢者男性が独居に備えて自立できることが期待できます。	気軽に料理の基本・調理の参考になり、男性が一人でも参加しやすい内容を講師と調整しながら計画します。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を見極めながら、広く男性を対象にして家事の一つでもある料理を学び、家事分担や独居に備えて自立できるように調理実習等を年5回実施し、男女共同参画の意識高揚を図ります。	新型コロナウイルス感染症の影響で、開催することができませんでした。	－	コロナ禍での開催について、模索していきます。	－	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	－	2次評価を踏まえて取り組むこと。
157	障がい福祉課	IV	1	(2)	2	障害者総合支援法に基づく社会参加を支援する各種事業の実施	平成25年度施行された障害者自立支援法に基づき、各種事業を実施します。	訓練等給付事業、コミュニケーション支援事業や移動支援事業、その他支援事業などのサービスを利用することにより、障がい者の社会参加が図れます。	法に基づき社会参加を支援する事業の実施に引き続き努めます。	法に基づき、訓練等給付費や地域生活支援に係る各種サービス費の支給をいたします。	法に基づき各事業を実施しました。 ・訓練等給付事業 427人 ・移動支援事業 のべ 5,187時間 ・日中一時支援事業 のべ 3,984回	A	障がい者の社会参加の促進、福祉の増進が図れたと評価できます。					
	公民館	IV	1	(2)	2	高齢者学級の開催	各公民館で、高齢者が意欲を持って学び、社会活動参加を促進するため、高齢者学級を開催します。	地域における高齢者の学習活動を支援することで、男女関係なく高齢者の社会参加を促進します。	活動を通して男女共同参画について理解を深め、高齢者の生きがい作りに寄与します。	地域の実情に応じて高齢者学級を開催します。								
158	中央公民館	IV	1	(2)	2	中央ふれあい学級の開催	高齢者学級を開催し、高齢者の生きがいづくりや健康管理を進めるとともに、自主的な活動を支援します。	地域における高齢者の学習活動を支援することで、男女関係なく高齢者の社会参加を促進します。	参加者が主体的に学級運営に携わる意識を高めていけるような働きかけをしていきます。さらに、学びを通して高齢者世代に男女共同参画の視点について考え、理解する機会を作り、活動に役立てていきます。	今年度は新型コロナウイルス感染症防止の観点から高齢者を対象とした事業は一律で実施を見送ります。	感染対策に十分留意しながら、10月から実施しました。コロナ禍で、人との交流も少なくなっていたので、貴重な交流の機会となりました。また学習内容を考える中でも、男女共同参画の視点を入れ、理解を深める機会にしました。 10月から3月、計6回を実施 地区在住の高齢者のべ100名が参加	A	引き続き、高齢者の生きがいづくり、健康づくりなど、男女共同参画も視野に入れた、プログラムを作りたい。					
159	富来田公民館	IV	1	(2)	2	富来田みどり学級の開催	日々めぐるしく変化する現代社会の中で、高齢者が健康を維持して、生きがいのある生活を送るための講演等を行います。	高齢者が人生の生きがいや楽しみを見つけることができ、社会参加を促進します。	高齢者が参加しやすい内容や日程などを役員と調整し高齢者の（男女協働）生きがい、交流の場となる教室づくりを目指します。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を見極めながら、健康や高齢者が抱える問題・生きがい等を含めた内容を講師を招き年10回程度開催を予定します。	第1回8月年間スケジュール及び役員改正 第2回10月みどり学級第1回みどり学級実施 第3回11月マイナンバーカード講義 第4回～7回12月・1月・2月・3月実施	B	高齢化等による参加者の減少 移動教室未実施 みどり通信発行1回	B	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
160	鎌足公民館	IV	1	(2)	2	鎌足学級の開催	高齢者を対象に、生き甲斐づくりや健康づくりに関する学習を行う学級を開催します。	高齢化社会といわれる現状を考えながら男女別な事業を開催することによって、高齢者と言われない方々を通して男女共同参画の意識を広める効果が期待できます。	参加者の希望を踏まえて、男女問わず参加できる講座内容を検討していきます。	健康講座など高齢化に伴う課題の内容を含め、月1回程度開催を予定します。	学級生の意見を取り入れながら男女問わず参加できる講座内容の企画・実施を行いました。	A	男女共同参画の主旨をどういった内容を実施することにより、一定数の男性の参加を得ることができました。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言
161	市民課（金田出張所）	IV	1	(2)	2	「かねた・暮らしの寺子屋」の開催	高齢者の定期的継続的学習の機会として実施し、現代社会に適応し、健康で生きがいを持った生活のための学習の機会とします。また、高齢者の永年培った能力を社会に還元する機会も設けます。	男女を問わず高齢者が意欲を持って学び、社会活動に関わる契機とします。	高齢者に生きがいづくりの場を提供できるように努めます。男女問わず参加できる講座内容を検討していきます。	「かねた暮らしの寺子屋」を、事業内容の見直ししながら、全5回の開催を予定します。	-	令和4年度は開催を行い、新しく金田地区に来た方への参加を促していきたい。	-	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
162	八幡台公民館	IV	1	(2)	1	八幡台かえで学級の開催	高齢者を対象に、生き甲斐づくりや健康づくりに関する学習を行う学級を開催します。	男女を問わず高齢者が意欲を持って学び、社会活動に関わる契機とします。	男女問わず高齢者が学習ができる事業を検討します。	男女問わず高齢者が実施できる内容の事業を1回行います。	A	コロナ禍の中でも、感染予防に配慮し、講座を実施しました。男女問わず学習する機会を設けることができました。					
163	東清公民館	IV	1	(2)	2	東清さわやか学級の開催	高齢者を対象に、生き甲斐づくりや健康づくりに関する学習を行う学級を開催します。	男女共同参画の視点に立ち、自主的な学級運営と学習活動をすすめる、高齢者の社会参加を促進します。	高齢者同士の交流と親睦を深め、生きがいと健康づくりの一助となることを目的としつつ、年齢的に興味・関心の高いと思われる内容や、世代間の交流の機会になるようなプログラムも取り入れます。	年10回開催（予定）します。	A	今年度もコロナのための休館等で10月からの開催となった。1年半ぶりの再会でも喜びもひとしおであった。全6回の開催になったが、開級式開級式にプラスでプログラムを入れたので、より充実した学習をすることができた。	コロナ禍ではあったが、出席率もよく、みなさんの参加意欲が高かった。学級運営に女性も積極的に参加し、高齢者の社会参加を促進することができた。				
164	畑沢公民館	IV	1	(2)	2	畑沢むつみ学級の開催	高齢者の定期的継続的学習の機会として実施し、現代社会に適応し、健康で生きがいを持った生活のための学習の機会とします。また、高齢者の永年培った能力を社会に還元する機会も設けます。	男女を問わず高齢者が意欲を持って学び、社会活動に関わる契機とします。	男女互いに力を合わせていく必要性を感じられるプログラムを取り入れる等、内容工夫をすることで、男性の参加を促進していきます。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を見極めながら、畑沢むつみ学級の開催を検討します。	A	今年度は10月から開催しました。継続の参加者が中心であり、チラシ配布や、公民館だより、ホームページなど様々な方法をとりましたが、新規の参加者が集まりにくい状況であります。	高齢者にとって長期にわたる講座の停止は、体調や環境の変化が大きく、予約の中参加への意欲を持続させるための課題が多いです。				
165	岩根西公民館	IV	1	(2)	2	ふれあい学級の開催	高齢者を対象にした学級を開催し、高齢社会の課題について学習を深め、生きがいづくりを図ります。	男女共同参画の視点に立ち、家庭内や地域での男女平等意識を高めます。	「きょういく」をテーマに、「今日・行く」場所が公民館を目標に、高齢者間の親睦を深めるとともに、生きがい対策、心身の健康増進を行っています。班編成を通して役割分担や役員づくりを行い、地域のリーダー作り、相互扶助の関係作りについては、成果が出ています。男女問わず参加できる講座内容を更に充実していきます。	年間10回(月1回)程度の開催を予定します。そのうち2回程度移動教室を実施し、体験学習や健康講座を合わせて実施予定です。仲間づくりと筋力アップに力を入れ、継続的に体力をつける運動を取り入れていくようにします。	B	新型コロナウイルス感染症の影響で、開催が遅れてしまい、10月に開級式及び「免疫」についての講話で始まり、年間5回の学級を開催することができました。そのほかにも「自立支援体操」や「ライフプラン」など様々な内容の講話を実施しました。	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
166	西清川公民館	IV	1	(2)	1	西清川福寿学級の開催	高齢者を対象に、生き甲斐づくりや健康づくりに関する学習を行う学級を開催します。	学級の運営等に関わり、性別を越えて男女共同参画の視点をもつことを促進します。	「食生活」「関節痛」をテーマにした講話を中心に、心身に関わる分野について学級生の関心のあることを幅広く学びます。また、昨年度とは違う班編成を行うことにより学級生同士の交流が広がるようにしていきます。	年間8回の講話による学習や、体づくりの運動等と2回の移動研修を予定しています。	B	学級生の意欲を引き出し、年間計画に反映していきたいです。	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・ 問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言	
167	波岡公民館	IV	1	(2)	2	菜の花教室の開催	豊かで充実した生活を営むために生きがいと健康づくりをめざし、高齢者の学習活動の支援を行います。	男女平等社会の実現に向け地域住民の意識を高め、高齢者の社会参加を促進します。	男女共同参画の趣旨を踏まえ、学習内容に配慮し、新型コロナウイルス感染症状況に伴い開催できるかどうか判断のうえ実施をしていきます。	年間10回（月1回）程度の実施を予定します。	B	新型コロナウイルス感染症拡大の影響が取り次ぎ、事業計画通りの執行を行いたい。	B	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
168	子育て支援課	IV	2	(1)	1	子育てに関する関係機関との連携の充実	子育てに関する各関係機関との情報交換をします。	子育てのための情報を得ることにより、安心して子育てができます。	子どもに関わる機関の関係者との情報交換は、子育て支援・母子保健を推進する上で有効であることから、定期的な会議を継続していく必要があります。	地域子育て支援センター会議の開催、要保護児童対策連携協議会、保育園の園長・副園長会議、市地域自立支援協議会子ども部会、特別支援連携協議会への参加など定期的に情報交換を行います。	地域子育て支援センター会議を3回開催し、コロナ禍における子育ての現状課題を共有すると共に、感染予防対策をとりながらの支援センター運営や育児支援方法についても検討をはかることができました。	A	・R4年度より地域子育て支援センター会議の開催の所管が保育課になるが、引き続き支援センター会議に出席し情報共有を図り母子保健、子育て支援推進をはかっていきます。					
169	子育て支援課	IV	2	(1)	1	安心して子育てがでるための施策の推進	妊産婦訪問指導・新生児訪問指導・産前産後サポート事業・発達相談事業を実施します	各種事業を通して、安心して子育てができます。	健康推進課をはじめとした関係各課と連携し、切れ目ない支援を強化していきます。	産前産後サポート事業として、初妊婦対象のプレママ講座（月3回）、経産婦対象のママ広場（月1回）、生後3ヶ月を頃までの赤ちゃんとのためのサロンを週1回実施します。 新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、オンラインを活用してプレママ講座、ママ広場を実施します。 新生児・産婦、乳児家庭全戸訪問指導として、市内で出生したすべての赤ちゃんへの訪問を実施します。 発達が気になる幼児及びその保護者に対してこども相談（週1回）、窓口相談（適時）及び、親子教室を（月6回）実施します。	・新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、医療機関におけるマタニティ教室の中止等から妊娠・出産に対する知識・情報の不足などによる妊婦の不安が増大していることから、プレママ講座を1回→2回1コースとし、内容の充実をはかりました。 ・コロナ禍においても各事業は感染対策を講じたり、個別支援を行うなど継続実施し、支援が途切れないように配慮しました。	A	・既存の事業について継続実施していくと共に、産前産後の子育て家庭の身体的、精神的負担を軽減し、安心して子育てできる環境を整えることを目的とした「産前産後・家事育児サポート事業」を新規に実施します。					
170	健康推進課	IV	2	(1)	1	安心して子育てがでるための施策の推進	妊産婦訪問指導・新生児訪問指導・乳幼児健康診査・健康相談・健康教室等を実施します	各種事業を通して、安心して子育てができます。	子育て支援課をはじめとした、関係各課と連携し、切れ目ない支援を強化していきます。	感染症状況を踏まえ、ここにこ健康相談、じょうずにモグモグ教室、7か月児教室を実施します。HP等を活用して正しい情報を発信し、保護者の不安の軽減・解消に努めます。 乳幼児健診は個別健診、集団健診を併用して実施します。必要に応じて、関係機関に駆けつけ切れ目ない支援を実施します。	ここにこ健康相談は予約制で実施しました。7か月児教室は開催を見合わせましたが、健康や子育てに関する情報をHPに掲載し、二次元コードにて簡単に閲覧できるよう周知しました。また、子育て支援センター連携会議をオンラインで実施し、コロナ禍における子育ての状況を関係機関と共有し可能な支援に努めました。 ○ここにこ健康相談70人 ○7か月児教室対象者への情報提供445人 ○子育て支援センター連携会議3回	A	新型コロナウイルス感染症対策の為、集団での開催は見合わせましたが、工夫しながら各種事業を実施し、子育て支援に努めました。今後、コロナ禍においても保護者が安心して子育てが出来るよう、関係機関と連携し取り組んでいきます。					
171	生涯学習課	IV	2	(1)	1	保育ボランティアの育成及び研修機会の充実	「保育ボランティア養成講座」を開催し、社会教育施設で実施される各種学級講座において保育活動を実施します。	保育に必要な知識を習得することによって、保育を家庭だけでなく、地域で支える体制作りが期待されます。	今後も、誰もが受講しやすい学習内容を検討していきます。	保育ボランティアの人材育成とともに地域で子育てを支援する体制づくりの一助になるよう「保育ボランティア入門講座」を年3回開催します。	新型コロナウイルス感染症の影響で、保育ボランティア入門講座を開催することができませんでした。	-	多くの人が参加しやすい講座内容、日程調整等を検討します。	-	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
172	生涯学習課	IV	2	(1)	1	保育ボランティアの育成及び研修機会の充実	講座においては保育に必要な知識の習得を図ります。	多様なニーズに応える保育についての研修機会を提供します。	保育ボランティアを育成するための、学習機会を提供します。	新型コロナウイルス感染症の影響で、保育ボランティア入門講座を開催することができませんでした。	-	今後も、多様なニーズに応える保育についての研修内容設定に努めます。	-	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
173	生涯学習課	IV	2	(1)	1	保育ボランティアの育成及び研修機会の充実	保育体制を充実させることにより、保育を地域で支える体制作りが期待されます。	今後も、保育グループあらの会と連携を深め、円滑な運営のために必要に応じて助言をします。	保育グループあらの会と引き続き連携を深め、円滑な運営のために必要に応じて助言をします。	新型コロナウイルス感染症の影響で、話し合いの場を設定できませんでした。	-	必要に応じ、今後も定例会への参加・助言を行います。	-	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
	公民館	IV	2	(1)	1	乳幼児をもつ母親の交流機会の提供	各公民館で、乳幼児と母親の交流と情報交換・学習の機会を提供します。	交流を深める中で、男女共同参画の意識を高めていきます。	各地区により状況が異なることもあり、地域の特徴に合った取り組みをしていきます。	地域の実情に応じて各公民館で開催します。								

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言
174	市民課（金田出張所）	IV	2	(1)	1	金田なかよしクラブの開催	乳児・幼児と親の交流と情報交換・学習の機会として定期的に実施します。少子化の中で孤立化する親への支援体制づくりに役立てます。	少子化の中で孤立化・密着化する子育て環境を改善して、安心して子育てができる地域づくりに役立っています。	参加者の中から役員を選出し、事業内容も興味しながら計画を立て、今年度も現状維持で実施します。	年間2・3回(月2回)程度の開催を予定し、年間10回計画し、7回実施した。(3回は緊急事態宣言により中止。)内容は、手遊び・読み聞かせ・ゲーム・参加者企画によるイベント)を実施。ソーシャルディスタンスの観点から募集を制限し、参加者は30組。	B	コロナ禍の中ではあったかできる限りの開催を行った。今後も感染対策に留意しながら安心して子育てづくりができる地域づくりに取り組みたい。	B	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムを活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
175	子育て支援課	IV	2	(1)	2	ひとり親家庭等への医療費等の助成	ひとり親家庭等の医療費等の一部を助成し、福祉の増進を図ります。	ひとり親家庭等の経済的負担と精神的不安の軽減を図るとともに、自立促進を図ります。	条例等に基づき、ひとり親家庭等に引き続き医療費助成金の支給に努めます。	条例等に基づき、ひとり親家庭等に医療費助成金を支給します。令和2年11月診療分から医療費の給付方法を従来の償還払い方式から現物給付方式へ移行し、受給者の自己負担額を改定し、受給者の窓口負担の軽減や利便性の向上を図ります。	A	今後も引き続き、条例等に基づき、ひとり親家庭等に医療費助成金を支給します。					
176	子育て支援課	IV	2	(1)	2	母子・父子家庭等への児童扶養手当の支給	母子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉増進を図るため、手当を支給します。	母子家庭等の生活の安定と自立を助けます。	児童扶養手当法に基づき、引き続き手当を支給に努めます。	児童扶養手当法に基づき、手当を支給します。受給者 950人 (R4.3未現在)	A	今後も引き続き、児童扶養手当法に基づき、手当を支給します。					
177	子育て支援課	IV	2	(1)	2	母子家庭等への各種看護資金の貸付	母子家庭等への経済的自立を支援するため、県への貸付事業に対し各種看護資金貸付申請の受付事務を行います。	母子家庭等の経済的自立と生活意欲の助長となります。	母子家庭等への経済的自立を支援するため、引き続き貸付資金の受付事務やその他制度の紹介等の相談援助に努めます。	母子家庭等への各種看護資金貸付申請の受付事務やその他制度の紹介等の相談援助を実施します。	A	引き続き、貸付制度その他制度の紹介等相談援助を実施します。					
178	子育て支援課	IV	2	(1)	2	母子家庭への自立支援給付金の支給	母子家庭の母に教育・技能訓練給付金を支給し就業を支援することにより、生活の安定を図ります。	母子家庭等の経済的自立と生活意欲の助長となります。	母子家庭等支援に関するパンフレットの作成に努めます。また、引き続き、自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進費を支給することに努めます。	ひとり親サポートパンフレットを改訂し、児童扶養手当の現況届時及び新規申請時等に窓口にて配布しました。自立支援教育訓練給付金 2人 高等職業訓練促進給付金 10人	A	引き続きパンフレットの見直しを行い配布します。引き続き自立の相談に応じ自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金の支給します。					
179	子育て支援課	IV	2	(1)	2	助産施設及び母子生活支援施設への入所に関する支援	母子家庭等で、経済的・精神的不安解消を図るとともに、障害や問題の解決の場を与えます。	施設に措置することにより、経済的・精神的不安解消を図るとともに、障害や問題の解決の場を与えます。	母子生活支援施設への入所に関する相談、申請手続きの支援に引き続き努めます。	施設入所が必要な世帯や個人の相談、申請手続きの支援を行います。	A	引き続き、必要に応じて入所支援をします。					
180	危機管理課	IV	3	(1)	1	避難所における男女共同参画の促進	避難所における女性等への配慮等を盛り込んだ避難所運営マニュアルの作成を検討します。	女性に配慮した避難所運営が行われます。	女性の視点からの「気づき」などを取り入れ、男女共同参画の視点から避難所運営マニュアルの作成を施設管理事務などに促し、男性女性にも配慮した避難所運営を検討します。	地域の実情と女性への配慮も考慮した避難所運営を行うため、女性を含む公民館や地域住民(自治会、自主防災組織、民生委員、地区社会福祉協議会及びまちづくり協議会等)が一体となって避難所運営マニュアルを作成します。	B	避難所別の避難所運営マニュアル作成時に女性に配慮した避難所運営に女性に参加していただくとともに、女性に配慮した避難所運営が行われるよう普及啓発をします。	B	今後はマニュアル未作成となっている地域についても作成を進めるとし、内容に関する普及啓発にも努めること。	マニュアルの策定を行っているものの、未着手の地域もあることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	IV	3	(1)	1	地域課題の解決に向けた事業の実施	各公民館主催事業やまちづくり協議会の課題解決に向けた取り組みの中で、男女双方の視点に配慮した事業の実施をします。	男女共同参画の視点に立って、継続的学習を行う中で、男女平等意識を高めます。	地域の実情に応じて市内共通の課題に取り組む中で、市民参画による運営によって市民力が向上するよう取り組みます。	地域の実情に応じて市内共通の課題に取り組む中で、市民参画による運営によって市民力が向上するよう取り組みます。							

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
181	中央公民館	IV	3	(1)	中央市民講座	地域課題の一つである防災について取り組み、継続的学習を行う中で、男女の区別なく地域活動に積極的に取り組む人材を育成していきます。	男女共同参画の視点を持ち、市民講座を開催していきます。	防災という地域課題に男女の区別なく取り組みができるよう学習を進める中で、市民参画による運営によって市民力が向上するよう取り組みます。	今年度はまちづくり協議会との連携の形で、自主防災(自助)をテーマに学習を深め、地区在住の防災コーディネーターのグループ化と地域で活動していくためのリーダー育成に取り組みます。地区在住の成人を対象12月以降月1回(年3回)	まちづくり協議会と連携し、自主防災をテーマに主に自助・共助を考える講座を開催した。学習を進める中で、男女共同参画の視点に立った話題も取り上げられました。10月から12月 3回実施のべ79名参加	A	今後も、防災について考える機会を設け、男女共同参画社会の中での地域防災について考えていきたい。ある程度の成果を得ているので、目標の立て方を含めて検討していきたい。					
182	中郷公民館	IV	3	(1)	地域課題の解決に向けた事業の実施	少子高齢化が顕著な中郷地区において、健康寿命の増進と世代間交流を目的に事業を開催します。	65歳以上の方がもつ性別役割分担の概念を改めるよう働きかけます。	男性が参加しやすい環境整備、継続しやすい雰囲気づくり、講座の中での役割について配慮します。	中郷ウォーキング講座等男性も参加しやすい内容を開催、自ら積極的に学ぶ環境を整えます。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため予定していた事業を十分実施することができませんでした。	B	全体的に参加者が少ないので、もう少し興味を惹くような内容を考える必要があると思います。	B	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
183	文京公民館	IV	3	(1)	未来思考船	少子高齢化社会を迎えるにあたり、今、私たちは何を主体的に行っていくべきなのかの座談会を開催します。	集まったみんなで話し合いから関わりを深めることにより、男女差別なく地域課題を考える機会となります。	令和元年度末まで、課題解決のための団体を新たに発足させたり、各団体相互の協働事業提案等が行われたりすることが決まり、公民館主催事業としては終了。	令和元年度末に、公民館主催事業としての取り組みは終了しました。								
184	東清公民館	IV	3	(1)	健康講座	免疫を高めることで健康管理に役立てる講義やウォーキング教室など、生活の中での実践に役立てる健康講座と、医師・栄養士等、幅広い専門家の講義を組み合わせ、地域と家庭の健康課題に取り組んでいきます。	生活の基本である家庭内から健康を考えることで、相互理解を深めることが期待できます。	今年度は、各学級・講座の学習内容の中に地域や家庭における健康に関する課題を取り入れることとし、単独の講座としては実施しません。	令和元年度末に、公民館主催事業としての取り組みは終了しました。								
185	八幡台公民館	IV	3	(1)	「いつまでも元気!健康講座」の開催	健康についての学習と、その情報を地域に還元する事業を実施します。	男女を問わず健康について学習する機会を設けます。	男女を問わず健康について学習する機会を設けます。	男女を問わず健康について学習する事業を1回行います。	新型コロナウイルス感染予防に気を付けながら、予定通り実施しました。	A	コロナ禍の中でも、感染予防に配慮し、講座を実施しました。男女問わず学習する機会を設けることができました。					
186	八幡台公民館	IV	3	(1)	「八幡台小学校校区まちづくり協議会」への支援	「八幡台小学校校区まちづくり協議会」の事務局として、地域課題に地域をあげて取り組みます。	男女を問わず、街づくりに主体的に関われるように支援します。	地域づくりに向けて、上島田、八幡台、羽鳥野の三地区の交流を更に推進します。	「八幡台小学校校区まちづくり協議会」の事務局として、地域活動の更なる推進を支援します。	会議等は一部書面会議となりましたが、市防災訓練の参加や、まちづくり協議会福祉部でも事業を実施できました。	A	八幡台小学校校区まちづくり協議会事務局として、地域づくりを推進することができました。					
187	八幡台公民館	IV	3	(1)	「親子で防災教室」の開催	親子で防災について学び、ひいては地域で活動することの大切さを学ぶ機会とします。	男女や年齢に関係なく、防災について学ぶ機会を設けます。	防災という地域課題を男女や年齢に関係なく学習することができるような内容を展開します。	「親子で防災教室」を「八幡台小学校校区まちづくり協議会」の協力を得た実施を目指します。	企画はしていましたが、新型コロナウイルス感染予防のため実施できませんでした。	B	コロナ禍での開催について、模索していきます。	-	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
188	職員課	V	1	(1)	男女共同参画施策担当部署との連携	施策担当部署と連携した事業(職員研修等)を推進します。	男女共同参画の周知・啓発が図れます。	研修会を実施する目的や意義を明確化し、受講する職員にも理解を得ます。施策担当部署との密な連携を取り事業を継続します。	施策担当部署との密な連携を取り、感染症対策を講じた上で、可能な事業を模索します。	新規採用職員研修において男女共同参画について施策担当部署の職員を講師とした研修を行い、男女共同参画の啓発に取り組みました。	B	今後も研修において施策担当部署の協力のもと研修等を開催し男女共同参画の啓発に取り組んでいきます	A	今後も、施策担当部署とのさらなる連携体制を構築し、さまざまな媒体を活用した開催方法を検討するなど、柔軟な対応を行い、市職員に対する男女共同参画の周知・啓発を図ること。	本事業については当初の目的を十分に達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
189	オーガニクンティ推進課	V	1	(1)	木更津市男女共同参画推進委員会の充実	男女共同参画の促進に関し、市長の諮問に応じ、調査、審議するとともに、その実施について建議します。	本市の男女共同参画施策の推進につながります。	男女共同参画推進委員会を開催し、「男女共同参画推進計画(第4次)」の推進状況の把握・評価等を行い、必要に応じた助言・提言を行います。	第1回男女共同参画推進委員会を開催し、「男女共同参画推進計画(第4次)」の進行管理の結果について、検証・評価を行います。また、計画の推進状況について、助言・提言を行い、その内容を次年度の事業計画へ反映させます。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から男女共同参画推進委員会の開催を見送りましたが、男女共同参画推進計画の令和元年度の進行管理について助言・提言をいただきました。	A	次年度も2次評価まで連やかに実施できるように努め、事業実施結果の点検・評価・検証を実施し、改善策を協議し、今後の計画推進に反映します。					

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
190	オーガニクンティ推進課	V	1	1	1	木更津市男女共同参画推進委員会の充実	委員へ国・県・他自治体などの情報提供を行います。	本市の男女共同参画施策の推進につながります。	男女共同参画推進委員に対して、適宜、情報提供に努めます。	男女共同参画推進委員会などの機会を通じて、適宜、国・県・他自治体の動向に関して情報提供を行います。	委員へ推進委員会を通じて国・県等の現状の動きなどの情報提供を行いました。	A	情報提供を行いました。さらなる内容の充実を努めます。					
191	オーガニクンティ推進課	V	1	1	1	木更津市男女共同参画施策内連絡会議の充実	各部等の庶務担当課長等構成し、本市における男女共同参画に関する施策の総合的かつ効果的な推進を図ります。	本市の男女共同参画施策の推進につながります。	庁内連絡会議では「男女共同参画推進計画（第4次）」の進捗管理について2次評価を行い、施策の総合的かつ効果的な推進を図ります。	委員の推薦にあたっては、女性委員の選出に配慮するように依頼し、「男女共同参画推進計画（第4次）」の進捗管理について2次評価を行い、施策の総合的かつ効果的な推進を図ります。	木更津市男女共同参画施策内連絡会議を9月に書面開催し、令和2年度の進捗管理における2次評価を行いました。	A	庁内連絡会議を開催し進捗管理における2次評価を行いました。更なる内容の充実を努めます。					
192	オーガニクンティ推進課	V	1	1	1	木更津市男女共同参画施策内連絡会議の充実	委員へ国・県・他自治体などの情報提供を行います。	本市の男女共同参画施策の推進につながります。	庁内連絡会議を活用し、必要に応じて各部等へ情報提供を行うよう努めます。	庁内連絡会議委員を通じて、各部等に適宜、国・県・他自治体などの男女共同参画に関する情報提供を行います。	木更津市男女共同参画施策内連絡会議を9月に書面開催し、進捗管理とあわせて国・県・他自治体などの情報提供を行いました。	A	庁内連絡会議を開催し情報提供を行いました。進捗管理とあわせて情報提供の内容の充実を努めます。					
193	オーガニクンティ推進課	V	1	1	1	市民の男女共同参画に関する意識調査の実施	市民意識調査を実施する際、男女共同参画に関する事項を盛り込みます。	今後の男女共同参画に関する事項を盛り込みます。	市民意識調査等を実施する際、男女共同参画に関する事項を盛り込むよう、検討します。	市民意識調査や他の調査などの機会を捉えて、男女共同参画に関する調査事項を盛り込むように検討します。	市民意識調査は実施していませんでしたが、盛り込む内容について検討を行いました。	B	市民意識調査は実施していません。内容について検討し、他の調査にあわせて内容を盛り込むことを検討します。	B	今後はインターネット調査等も考慮に入れ、さまざまな手法の活用についても検討を行うこと。	調査の実施には至らなかったものの内容の検討については行っているためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
194	オーガニクンティ推進課	V	1	1	2	市民・団体・企業等との情報交換の充実	男女共同参画推進委員会において、市民、団体、企業（商工会議所）等の代表と情報交換を行います。	市民・団体・企業等との情報交換、及び連携が図れます。	男女共同参画推進委員会と、市民・団体・企業（商工会議所）等との情報交換が行えるように、その実施内容について検討します。	新型コロナウイルスの感染拡大を見極めながら、男女共同参画推進委員会において、市民・団体・企業（商工会議所）等との関係者と、意見や情報の交換ができる回を設けます。また、実施にあたってはその内容について検討し、充実した意見交換会となるように努めます。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から男女共同参画推進委員会の開催を見送りました。	-	次年度も実施できるよう努めます。	-	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めます。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
195	オーガニクンティ推進課	V	1	1	3	(仮称)木更津市男女共同参画条例制定に向けての検討	(仮称)木更津市男女共同参画条例制定に向けての検討をします。	本市の男女共同参画施策の推進につながります。	県及び他自治体の条例制定の状況について、引き続き情報収集を行い、条例制定に向けて検討を行います。	県及び他自治体の状況を踏まえて本市にあった適切な条例制定に努めます。	条例制定に向けての調査、研究及び検討のため、県及び他自治体の条例制定状況等の情報収集を行いました。	A	県及び他自治体の状況を踏まえて本市にあった適切な条例制定を目指して情報収集に努めます。					
196	オーガニクンティ推進課	V	1	1	4	男女共同参画に関わる総合的相談窓口の設置	男女共同参画に関わる総合的相談窓口を1層の男女共同参画への推進となります。	総合的な相談窓口の設置により、一層の男女共同参画への推進となります。	男女共同参画に関わる総合的な相談窓口の設置について検討するため、情報収集に努めます。	相談内容に応じて、専門となる各部署がそれぞれ対応している現状を踏まえ、総合的な相談窓口のあり方と必要性について木更津市男女共同参画推進委員会などで検討を行います。	男女共同参画に関わる総合的相談窓口の設置について、バーチャル窓口の可能性も含めて情報収集に努めました。具体的な設置の検討には至りませんでした。	B	相談内容に応じて各部署が窓口となり、必要な対応をしている現状を踏まえて、総合的相談窓口の役割について慎重に検討していきます。	B	今後も庁内だけでなく、市外の関係機関とも連携をとりながら、電子的な総合窓口等も視野に入れて情報収集及び検討に努めます。	新型コロナウイルス感染症の状況等も踏まえ、これまでの発想にとらわれない手法についても検討を行ったことを考慮しB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
197	オーガニクンティ推進課	V	1	1	2	市民への計画の周知と意識の高揚	男女共同参画情報紙（広報紙さくら折り込み）で計画を周知します。	計画を積極的に推進するための理解が深まります。	男女共同参画計画の周知に関する記事の掲載ができるよう、男女共同参画情報紙の紙面の構成を工夫し、掲載に努めます。	男女共同参画情報紙への記事掲載に加えて、情報紙以外の方法による周知に努めます。	紙面の都合により、記事は掲載できませんでしたが、ホームページに男女共同参画計画（第4次）の令和2年度実施結果を掲載しました。	B	紙面の構成を工夫し、記事の掲載に努めるとともに、情報紙以外の方法による情報提供を検討します。	B	今後も広報紙だけでなく、市公式HPやSNSの効果的活用も含めて情報提供等に努めます。	広報紙以外の方法を用いて情報提供等を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
198	オーガニクンティ推進課	V	1	1	1	市民への計画の周知と意識の高揚	各種研修会、講習会で計画を周知します。	計画を積極的に推進するための理解が深まります。	新規採用職員研修など各種研修会等において、男女共同参画計画について周知を図ります。	各種研修会・講習会及び男女共同参画フォーラム等の機会をとらえ、男女共同参画計画についての資料の提示等にて周知を図ります。	職員研修において、計画の周知を行いました。	A	研修会で計画の周知を図りました。今後も周知に努めます。					
199	オーガニクンティ推進課	V	1	1	2	1	計画の推進について市民、団体・企業等への周知	行政資料室に配置し、閲覧できるようにします。	計画を積極的に推進するための理解が深まります。	事業計画の進捗管理結果について、行政資料室に配置し、計画の進捗状況について公表します。また、市ホームページにも「木更津市男女共同参画計画（第4次）」及び毎年度の事業計画について掲載し、いつでも、誰でも閲覧できるようにします。	「木更津市男女共同参画計画（第4次）」及び毎年度の事業計画について、行政資料室への資料配置や、市ホームページでの進捗状況の公開を行い、いつでも、誰でも閲覧できるように、計画とその進捗状況について公表します。	行政資料室への資料配置や、市ホームページへ実施結果等を公開し、いつでも、誰でも閲覧できるように、計画とその進捗状況について公表しました。	A	今後も行政資料室への配置や市ホームページ等において実施結果等を公表していく予定です。				

木更津市男女共同参画計画（第4次）事業評価表 令和3年度

参考資料

連番	課名	基本目標	主要課題	施策の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されせん)	総合評価	改善策等の提言
200	オーガニックシティ推進課	V	1	(2)	1	計画の推進について市民・団体・企業等への周知	市ホームページに推進状況を公表します。	計画を積極的に推進するための理解が深まります。	計画の進行管理の状況について、年度終了後に速やかに、市ホームページにて公表します。	事業計画の進行管理の状況について、各課等における1次評価、庁内連絡会議における2次評価、推進委員会における総合評価を行い、速やかに市ホームページにて進行管理結果を公表します。合わせて、推進委員会の開催状況等についても、市ホームページにて公表します。	年度終了後、速やかに各課による評価（1次評価）、庁内連絡会議による評価（2次評価）、推進委員会による評価（3次評価）を実施し、市ホームページにて公表しました。	A	計画の進行管理について、市ホームページにて公表しました。より見やすい表記に努めます。					
201	オーガニックシティ推進課	V	1	(2)	1	計画の推進について市民・団体・企業等への周知	男女共同参画情報紙（広報ささらづ折込み）に推進状況(概要)を公表します。	計画を積極的に推進するための理解が深まります。	計画の推進状況の概要について、男女共同参画情報紙への掲載のほか、男女共同参画フォーラムや研修会等で、公表します。	計画の推進状況について、市ホームページにて進行管理結果等を公表します。また、男女共同参画情報紙には、紙面に限りがあることから、男女共同参画フォーラムや研修会等の機会を捉え、推進状況の概要について、周知に取り組みます。	計画の進捗状況について、令和2年度実施結果を市公式ホームページに公表しました。	A	計画の進行管理について市ホームページにて公表しました。より見やすい表記に努めます。					
202	オーガニックシティ推進課	V	1	(2)	1	計画の推進状況の把握	毎年度、事業実施結果の点検・評価・検証を行い、改善策を協議し、推進状況とあわせて公表します。	計画を積極的に推進するための理解が深まります。	P D C A サイクルに基づき計画の点検・評価・検証に取組みます。また、評価内容は、次年度の事業計画の策定に反映させます。	令和3年度の事業実施結果の点検・評価・検証を行います。評価結果については、市ホームページにて速やかに公表します。	年度終了後、速やかに各課による評価（1次評価）、庁内連絡会議による評価（2次評価）、推進委員会による評価（3次評価）を実施し、市ホームページにて公表しました。	A	次年度も速やかに実施結果の点検・評価・検証を実施し、今後の計画推進に反映します。					